本文

特85711

官報　第八千五百七十一號　明治四十五年一月十八日　木曜日　印刷局

○勅令

朕清國事變ニ關シ騷亂地方ニ派遣シタル海軍軍人軍屬ニ對スル增給ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十五年一月十七日

内閣總理大臣　侯爵西園寺公望
海軍大臣　男爵齋藤實

勅令第五號

清國事變ニ關シ騷亂地方ニ派遣シタル海軍准士官以上候補生及文官ニハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依リ俸給十分ノ三以内、下士卒及傭人ニハ俸給又ハ給料ノ十分ノ四以内ヲ增給ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○府令

朝鮮總督府令第二號

明治四十四年朝鮮總督府令第百三十七號別表中左ノ通改ム

明治四十五年一月十三日　朝鮮總督　伯爵寺内正毅

南部警察署銅峴分署管轄區域欄中「仁昌面ノ一部」ノ下ニ「豆毛面ノ一部」ヲ加フ

龍山警察署管轄區域欄中「及豆毛面ノ一部」ヲ削ル

河東警察署管轄區域欄中「南海郡一圓」ヲ削ル

三千浦警察署管轄區域欄中「固城郡ノ内」ノ下ニ「龍南郡ノ内、南海郡一圓」ヲ加フ

統營警察署管轄區域欄中「龍南郡一圓」ヲ「龍南郡ノ内」ニ改ム

洪原警察署管轄區域欄中「洪原郡一圓」ヲ「洪原郡ノ内」ニ改ム

附則

本令ハ明治四十五年一月十六日ヨリ之ヲ施行ス

關東都督府令第三十四號

明治三十九年七月關東州民政署令第二十二號阿片販賣業及煙館業營業稅規則ハ之ヲ廢止ス

附則

本令ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十四年十二月二十九日　關東都督　子爵大島義昌

關東都督府令第三十五號

關東州船籍令左ノ通定ム

明治四十四年十二月三十日　關東都督　子爵大島義昌

關東州船籍令

第一條　左ノ船舶ヲ以テ日本船舶トス

一　官廳ノ所有ニ屬スル船舶

二　關東州ニ住所ヲ有スル日本臣民ノ所有ニ屬スル船舶

三　關東州ニ本店ヲ有スル會社ニシテ合名會社ニ在リテハ社員ノ三分ノ二以上合資會社株式合資會社ニ在リテハ無限責任社員ノ三分ノ二以上株式會社ニ在リテハ役員ノ三分ノ二以上カ日本臣民ナルモノノ所有ニ屬スル船舶

四　關東州ニ主タル事務所ヲ有スル法人ニシテ其ノ代表者ノ三分ノ二以上カ日本臣民ナルモノノ所有ニ屬スル船舶

五　關東州ニ住所ヲ有セサル日本臣民又ハ內地樺太、臺灣、朝鮮ニ本店若ハ主タル事務所ヲ有スル第三號ニ記載セル會社若ハ前號ニ記載セル法人ノ所有ニ屬スル船舶ト雖內地、樺太、臺灣、朝鮮ニ於テ船籍港ヲ定メスシテ關東州沿岸ヲ航行シ又ハ關東州ヲ起點トシテ內地、樺太、臺灣、朝鮮若ハ外國ニ航行スルモノ

第二條　日本船舶ニ非サレハ日本國旗ヲ揭クルコトヲ得ス

第三條　船舶法第一條ニ依リ日本船舶タルモノ及本令ニ依リ日本船舶タルモノニ非サレハ關東州不開港場ニ寄港シ又ハ關東州各港ノ間ニ於テ物品又ハ旅客ノ運送ヲ爲スコトヲ得ス但シ條約若ハ法令ニ別段ノ定メアルトキ海難若ハ捕獲ヲ避ケムトスルトキ又ハ關東都督ノ特許ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス

第四條　日本船舶ノ所有者ハ大連又ハ旅順ニ船籍港ヲ定メ海務局ニ船舶ノ積量ノ測度ヲ申請スルコトヲ要ス但シ內地ニ船籍港ヲ定メタルモノハ此ノ限ニ在ラス

第五條　日本船舶ノ所有者ハ登記ヲ爲シタル後海務局ニ船舶ノ登錄ヲ申請スルコトヲ要ス

海務局ハ其ノ登錄ヲ爲シタルトキハ船舶國籍證書ヲ交付スルコトヲ要ス

第六條　船籍港外ニ於テ船舶ヲ製造シ若ハ之ヲ取得シタルトキハ其ノ船籍港ニ到著スル迄州內ニ在リテハ海務局ニ內地、樺太、臺灣、朝鮮ニ在リテハ該船舶所在地ノ地方官廳ニ外國ニ在リテハ該船舶所在地若ハ其ノ近傍駐在帝國領事館ニ假船舶國籍證書ノ交付ヲ申請シ船舶國籍證書ニ代用スルコトヲ得

假船舶國籍證書ノ效力ハ海務局ヨリ交付シタルトキハ三箇月地方官廳ヨリ交付シタルトキハ六箇月領事館ヨリ交付シタルトキハ一箇年ヲ以テ限トス但シ引續キ二度以上假船舶國籍證書ノ交付ヲ受ケタル場合ニハ初度ノ假船舶國籍證書ニ記載シタル日附ヨリ起算シ本文ノ期限ヲ經過シタルトキハ其ノ效力ヲ失フ

船舶カ船籍港ニ到達シタルトキハ假船舶國籍證書ノ有效期間滿了前ト雖其ノ效力ヲ失フ

第七條　日本船舶ハ日本ノ國旗ヲ揭ケ且其ノ名稱、船籍港、番號、積量、喫水ノ尺度其ノ他ノ事項ヲ標示スルコトヲ要ス

第八條　日本船舶ハ別段ノ定メアル場合ヲ除クノ外船舶國籍證書又ハ假船舶國籍證書ヲ請受ケタル後ニ非サレハ日本國旗ヲ揭ケ又ハ之ヲ航行セシムルコトヲ得ス

第九條　日本船舶ノ名稱ハ海務局ノ許可ヲ得ルニ非サレハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

第十條　船舶所有者カ其ノ船舶ヲ修繕シタル場合ニ於テ其ノ積量ニ變更ヲ生シタルモノト認ムルトキハ遲滯ナク海務局ニ其ノ船舶ノ積量ノ改測ヲ申請スルコトヲ要ス

第十一條　登錄シタル事項ニ變更ヲ生シタルトキハ船舶所有者ハ遲滯ナク其ノ變更ノ登錄ヲ爲スコトヲ要ス

第十二條　船舶國籍證書ニ記載シタル事項ニ變更ヲ生シタルトキハ船舶所有者ハ其ノ書換ヲ申請スルコトヲ要ス

第十三條　船舶國籍證書ヲ滅失又ハ毀損シタルトキハ遲滯ナク其ノ再交付若ハ書換ヲ申請スルコトヲ要ス

第十四條　船籍港外ニ於テ前二條ノ事實ヲ生シタルトキハ第六條ニ依リ假船舶國籍證書ノ交付ヲ申請スルコトヲ得

第十五條　前三條ノ規定ハ假船舶國籍證書ニ之ヲ準用ス

第十六條　船舶カ滅失若ハ沈沒シタルトキ解撤セラレタルトキ又ハ船籍ヲ喪失シ若ハ第十七條ニ揭クル船舶トナリタルトキハ遲滯ナク抹消ヲ請ヒ且船舶國籍證書ヲ返還スルコトヲ要ス船舶ノ存否カ六箇月分明ナラサルトキ亦同シ

前項ノ場合ニ於テ船舶所有者カ抹消手續ヲ爲ササルトキハ海務局ハ二箇月內ニ之ヲ爲スヘキコトヲ催告シ尙其ノ手續ヲ爲ササルトキハ職權ヲ以テ抹消ノ登錄ヲ爲スコトヲ要ス

第十七條　前十三條ノ規定ハ總噸數二十噸未滿又ハ積石數二百石未滿ノ船舶及端舟其ノ他櫓櫂ノミヲ以テ運轉シ又ハ主トシテ櫓櫂ヲ以テ運轉スル舟ニハ之ヲ適用セス

前項ニ揭クル船舶ノ船籍及其ノ積量ノ測度ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

第十八條　本令ノ施行ニ關シテハ本令其ノ他命令ヲ以テ特ニ定ムルモノヲ除クノ外船舶法施行細則ニ依ル

第十九條　海務局ニ於テ申請人ニ交付スヘキ書類左ノ如シ

一　船舶件名書ノ謄本

二　船舶國籍證書

三　假船舶國籍證書

前項各書類ノ書式ハ別記ニ依ル

第二十條　船舶積量ノ測度ニ關シテハ船舶積量測度規則、船舶積量測度方法及汽船公稱馬力算定方法ニ依ル

第二十一條　日本國旗ヲ揭クルコトヲ得サル船舶ニシテ之ヲ揭ケタルトキハ第八條ノ場合ヲ除クノ外船長ヲ五十圓以上二百圓以下ノ罰金又ハ一箇年以下ノ懲役ニ處ス第三條ノ規定ニ違反シタルトキ又ハ日本船舶ニシテ國籍ヲ詐ル目的ヲ以テ日本ノ國旗ニ非サル旗章ヲ揭ケタルトキ亦同シ

第二十二條　第七條ノ規定ニ從ヒテ日本ノ國旗ヲ揭ケサルトキ又ハ第八條ノ規定ニ違反シタルトキハ船長ヲ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十三條　第七條ニ定メタル事項ヲ船舶ニ標示セサルトキ又ハ第九條乃至第十三條第十五條若ハ第十六條ノ規定ニ違反シタルトキハ船舶所有者ヲ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二十四條　本令ノ規定ニ依リ船舶國籍證書又ハ假船舶國籍證書ヲ返還スヘキ場合ニ於テ正當ノ事由ナクシテ其ノ義務ヲ怠リタルトキハ船舶所有者ヲ科料ニ處ス

第二十五條　本令ノ罰則中船長ニ適用スヘキモノハ船長ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者ニモ之ヲ適用シ船舶所有者ニ適用スヘキモノハ船舶管理人ニモ之ヲ適用ス

第二十六條　本令ノ罰則ハ船舶所有者カ未成年者若ハ禁治產者ナルトキハ之ヲ其ノ法定代理人ニ適用シ會社其ノ他ノ法人ニ在リテハ其ノ代表者ニ之ヲ適用ス但シ船舶管理ニ關シ未成年者カ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第二十七條　本令ハ關東州水產組合ノ所有ニ屬スル船舶ニ之ヲ適用ス

附　則

本令ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

從來ノ船舶ニシテ本令ノ適用ヲ受クヘキモノハ本令施行ノ日ヨリ三箇月內ニ本令ニ依リ其ノ手續ヲ爲スコトヲ要ス

（別記）

船舶件名書

汽船
帆船何丸

一　甲板ノ層數及種類
二　外板材料
三　船骨ノ材料
四　檣ノ數
五　錨具ノ裝置
六　船首ノ形狀
七　船尾ノ形狀
八　造船規程ニ定ムル方法ニ依リテ測リタル長
九　船舶積量測度方法ニ依リ量噸甲板下ノ長
十　造船規程ニ定ムル方法ニ依リテ測リタル幅
十一　船體最廣部ニ於テ內張板ノ內面ヨリ內面マテノ幅
十二　造船規程ニ定ムル方法ニ依リテ測リタル深
十三　船舶積量測度方法ニ依リ量噸甲板下ノ長ノ中央ニ於テ該甲板ノ下面ヨリ船底內張板ノ上面マテノ深
十四　支水隔壁ノ數
十五　二重底ノ位置及容量
十六　最大喫水
十七　總噸數
十八　登簿噸數
十九　汽機ノ種類及數
二十　汽罐ノ種類及數
二十一　汽鐘ノ材料
二十二　汽笛ノ數
二十三　汽管ノ徑
二十四　汽管ノ行長
二十五　推進器ノ種類及數
二十六　公稱馬力

右明治何年何月何日某所ニ於テ檢驗シタル處前記ノ通相違無之候也

明治　年　月　日

官　氏　名　印

（備考）本書式中ノ件名ハ汽船ヲ標準トシテ列擧シタルモノナルヲ以テ帆船ニ付テハ關東州船籍令第十八條及船舶法施行細則第十七條第三項乃至第五項ノ規定ニ依リ變換又ハ省略スヘシ

何層重（輕又ハ單）
構船（甲板）
鋼鐵又ハ木
鋼鐵又ハ木
何本
「シップ」「バーケンタイン」「スクーナー」「ブリッグ」「ブリガンタイン」「スクーナー」「カッター」「スループ」等
曲形、楕形又ハ直形
圓形、楕圓形又ハ方形
何呎何吋
何尺何寸何分
何呎何吋
何尺何寸何分
何呎何吋
何尺何寸何分
幾何
何尺何寸何分
何呎何吋
何噸
何噸
單成、單成冷汽、重聯成、三聯成等何筒
筒形、楕圓形、「ベルビーユ」水管式等何筒
鐵又ハ鋼
何筒
高壓何吋中壓何吋低壓何吋
何吋
外車、螺旋推進器等何筒
幾何

特 85711 号 本文

（輪廓錨鎖）甲 汽船ニ用ヰル分

竪一尺一寸五分横一尺

菊花紋章ノ紋章

船舶國籍證書

番號	
信符字號	
種類	尺度 船舶積量測度方法ニ依ル甲板下ノ長……船體最廣部ニ於テ內張板ノ內面ヨリ內面マテノ幅……船舶積量測度方法ニ依ル量噸甲板下ノ長ノ中央ニ於テ該甲板ノ下面ヨリ船底內張板ノ上面マテノ深……
船名	
船籍港	
製造地	噸數 量噸甲板下部ノ噸數……量噸甲板上部ノ噸數……甲板間ノ噸數……船首樓ノ噸數……船橋樓ノ噸數……船尾樓ノ噸數……其ノ他蔽圍セル場所ノ噸數……總噸數……登簿噸數……船員常用室ノ噸數……機關室ノ噸數……
造船者	所有者又ハ共有者
進水ノ年月日	
甲板ノ層數	
外板ノ材料	
船骨ノ材料	
檣ノ數	
綱具ノ裝置	
船首ノ形狀	
船尾ノ形狀	

機關

汽機ノ種類及數	
汽鑵ノ種類及數	
推進器ノ種類及數	
汽機製造者	
汽機製造ノ年月日	
汽鑵製造者	
汽鑵製造ノ年月日	

前記ノ事項ハ何レモ正確ニシテ本船ハ日本帝國ノ國籍ヲ有スルコトヲ證明ス

明治 年 月 日

關東都督府海務局 印

（輪廓錨鎖）乙 帆船ニ用ヰル分

竪一尺一寸五分横一尺

船舶國籍證書

番號	
信符字號	
種類	尺度 船舶積量測度方法ニ依ル甲板下ノ長……船體最廣部ニ於テ內張板ノ內面ヨリ內面マテノ幅……船舶積量測度方法ニ依ル量噸甲板下ノ長ノ中央ニ於テ該甲板ノ下面ヨリ船底內張板ノ上面マテノ深……
船名	
船籍港	
製造地	積量 量噸甲板下部ノ噸數……量噸甲板上部ノ噸數……甲板間ノ噸數……船首樓ノ噸數……船橋樓ノ噸數……船尾樓ノ噸數……圓室ノ噸數……其ノ他蔽圍セル場所ノ噸數……總噸數……登簿噸數……船員常用室ノ噸數……
造船者	
進水ノ年月日	
甲板ノ層數	
外板ノ材料	
船骨ノ材料	
檣ノ數	
綱具ノ裝置	
船首ノ形狀	
船尾ノ形狀	

前記ノ事項ハ何レモ正確ニシテ本船ハ日本帝國ノ國籍ヲ有スルコトヲ證明ス

明治 年 月 日

關東都督府海務局 印

（輪廓錨鎖）丙 石數ヲ以テ積量ヲ表示スル船舶ニ用ヰル分

竪九寸横六寸

菊花紋章ノ紋章

船舶國籍證書

番號	
種類	
船名	
船籍港	
尺度及積量	船首ノ內面ヨリ船尾ノ內面ニ至ル船底水平ノ長……船體最廣部ニ於テ外板ノ內面ヨリ內面マテノ幅……腰當梁ノ中央ニ於テ其ノ上面ヨリ艙ノ上面マテノ深……積石數……檣ノ數……船骨材料……外板材料……進水ノ年月日……造船者……製造地……所有者又ハ共有者

前記ノ事項ハ何レモ正確ニシテ本船ハ日本帝國ノ國籍ヲ有スルコトヲ證明ス

明治 年 月 日

關東都督府海務局 印

（輪廓錨鎖）甲 汽船ニ用ヰル分

竪一尺一寸五分横一尺

錨ノ紋章

假船舶國籍證書

種類	尺度 船舶積量測度方法ニ依ル甲板下ノ長……船體最廣部ニ於テ內張板ノ內面ヨリ內面マテノ幅……船舶積量測度方法ニ依ル量噸甲板下ノ長ノ中央ニ於テ該甲板ノ下面ヨリ船底內張板ノ上面マテノ深……
船名	
船籍港	噸數 量噸甲板下部ノ噸數……量噸甲板上部ノ噸數……甲板間ノ噸數……船首樓ノ噸數……船橋樓ノ噸數……船尾樓ノ噸數……圓室ノ噸數……其ノ他蔽圍セル場所ノ噸數……總噸數……登簿噸數……船員常用室ノ噸數……機關室ノ噸數……
製造地	所有者又ハ共有者
造船者	
進水ノ年月日	
甲板ノ層數	
外板ノ材料	
船骨ノ材料	
檣ノ數	
綱具ノ裝置	
船首ノ形狀	
船尾ノ形狀	

機關

汽機ノ種類及數	
汽鑵ノ種類及數	
推進器ノ種類及數	
汽機製造者	
汽機製造ノ年月日	
汽鑵製造者	
汽鑵製造ノ年月日	

本船ハ日本帝國ノ國籍ヲ有スルコトヲ證明ス此ノ證書ハ來ル明治 年 月 日マテ效力ヲ有スト雖モ其ノ以前ニ於テ船籍港ニ到著シタルトキハ直ニ其ノ效力ヲ失フ

明治 年 月 日

關東都督府海務局 印

（輪廓錨鎖）乙 帆船ニ用ヰル分

竪一尺一寸五分横一尺

錨ノ紋章

假船舶國籍證書

種類	尺度 船舶積量測度方法ニ依ル量噸甲板下ノ長……船體最廣部ニ於テ內張板ノ內面ヨリ內面マテノ幅……船舶積量測度方法ニ依ル量噸甲板下ノ長ノ中央ニ於テ該甲板ノ下面ヨリ船底內張板ノ上面マテノ深……
船名	
船籍港	積量 量噸甲板下部ノ噸數……量噸甲板上部ノ噸數……甲板間ノ噸數……船首樓ノ噸數……船橋樓ノ噸數……船尾樓ノ噸數……圓室ノ噸數……其ノ他蔽圍セル場所ノ噸數……總噸數……登簿噸數……船員常用室ノ噸數……
製造地	
造船者	
進水ノ年月日	
甲板ノ層數	
外板ノ材料	
船骨材料	
檣ノ數	
綱具ノ裝置	
船首ノ形狀	
船尾ノ形狀	

本船ハ日本帝國ノ國籍ヲ有スルコトヲ證明ス此證書ハ來ル明治 年 月 日マテ效力ヲ有スト雖モ其ノ以前ニ於テ船籍港ニ到著シタルトキハ直ニ其ノ效力ヲ失フ

明治 年 月 日

關東都督府海務局 印

85711

（輪廓鎖）　丙　石數ヲ以テ積量ヲ表示スル船舶ニ用ヰル分

（紋章ノ鎖）

假船舶國籍證書

種類		船名		船籍港	
製造地		造船者		進水ノ年月日	
外板ノ材料		船骨ノ材料		檣ノ數	

尺度及積量
船首ノ內面ヨリ船尾ノ內面ニ至ル船底水平ノ長……
船體最廣部ニ於テ外板ノ內面ヨリ內面マデノ幅……
船體最深部ニ於テ其ノ上面ヨリ航ノ上面マデノ深……
積荷數……

所有者又ハ共有者

本船ハ日本帝國ノ國籍ヲ有スルコトヲ證明ス此ノ證書ハ來ル明治　年　月　日マテ效力ヲ有スト雖モ其ノ以前ニ於テ船籍港ニ到著シタルトキハ直ニ效力ヲ失フ

明治　年　月　日

關東都督府海務局　印

關東都督府令第三十六號
關東州船舶登記令左ノ通定ム
明治四十四年十二月三十日　關東都督　子爵大島義昌

第一條　船舶ノ登記ニ關シテハ本令ニ別段ノ規定アルモノヲ除クノ外船舶登記規則及船舶登記取扱手續ニ依ル

第二條　所有權ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テ登記權利者カ會社其ノ他ノ法人ナルトキハ申請書ニ其ノ本店又ハ主タル事務所ノ所在地及關東州船籍令第一條ニ掲ケタル社員、無限責任社員、取締役若ハ代表者ノ氏名ヲ記載シ且之ヲ證スル登記ノ謄本、抄本又ハ登記濟證及社員、無限責任社員、取締役又ハ代表者ノ三分ノ二以上カ日本人ナルコトヲ證スル民政署長ノ書面其ノ他之ヲ證スルニ足ルヘキ書面ヲ添附スヘシ

前項ノ規定ハ南滿洲鐵道株式會社カ所有權ノ登記ヲ申請スル場合ニ之ヲ適用セス

關東州水產組合カ所有權ノ登記ヲ申請スル場合ニ於テハ組合長ヲ以テ登記名義人トス

附　則

本令ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

關東都督府令第三十七號
關東州裁判手數料令中左ノ通改正ス
明治四十四年十二月三十日　關東都督　子爵大島義昌

第三十二條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第三十二條ノ二　船舶ニ關スル登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ手數料ヲ納ムヘシ

一　法定ノ家督相續ニ因ル所有權ノ取得　船舶價格　千分ノ三
二　第一號以外ノ家督相續又ハ遺產相續ニ因ル所有權ノ取得　船舶價格　千分ノ六
三　遺言贈與其ノ他無償名義ニ因ル所有權ノ取得　船舶價格　千分ノ二十
四　第一號乃至第三號以外ノ原因ニ因ル所有權ノ取得　船舶價格　千分ノ十五
五　從來保有セル所有權ノ保存　船舶價格　千分ノ一
六　賃借權ノ取得　存續期間十年未滿　船舶價格　千分ノ一

存續期間十年以上　船舶價格　千分ノ二
存續期間ノ定メナキモノ　船舶價格　千分ノ一
但シ權利移轉ニ因ル場合ニ於テハ既ニ經過シタル期間ヲ存續期間ヨリ控除シ其ノ殘期ヲ以テ存續期間ト看做シ手數料ヲ計算ス

七　質權抵當權ノ取得
債權金額　千分ノ六
但シ債權金額ナキトキ又ハ質權抵當權ノ目的タルモノノ價格カ債權金額ヨリ寡キトキハ質權抵當權ノ目的タルモノノ價格ヲ以テ債權金額ト看做ス

八　競賣ノ申立
債權金額　千分ノ六
但シ競賣ニ付スヘキモノノ價格カ債權金額ヨリ寡キトキハ其ノモノノ價格ヲ以テ債權金額ト看做ス

九　假差押假處分
債權金額　千分ノ四
但シ假差押假處分ニ付スヘキモノノ價格カ債權金額ヨリ寡キトキハ其ノモノノ價格ヲ以テ債權金額ト看做ス

十　差押
債權金額　千分ノ六
但シ差押ニ付スヘキモノノ價格カ債權金額ヨリ寡キトキハ其ノモノノ價格ヲ以テ債權金額ト看做ス

十一　請求又ハ申立ニ因リ抹消セラレタル登記ノ回復
船舶每一箇　金二十錢

十二　假登記　船舶每一箇　金二十錢
十三　附記登記　船舶每一箇　金十錢
但シ一件ニ付手數料金三十錢ヲ超ユルトキハ金三十錢トス

十四　登記ノ更正變更又ハ抹消　船舶每一箇　金十錢
但シ一件ニ付手數料金三十錢ヲ超ユルトキハ金三十錢

第一號乃至第四號ノ場合ニ於テ共有物持分ノ取得ニ係ルモノハ其ノ持分ノ價格ニ依ル

第三十四條第一項第三號ノ次ニ左ノ一號ヲ加ヘ以下順次繰下ク

四　船舶管理人ノ選任又ハ代理權ノ消滅　每一件　金二圓

第三十六條中「不動產登記」ノ下ニ「船舶登記簿」ヲ加フ

第三十七條ニ左ノ一項ヲ加フ

船舶特別登記簿ニ船舶ニ關スル登記ナキコトノ證明ヲ請求スルトキ亦前項ニ同シ

第三十八條中「不動產登記法第二十一條」ノ下ニ「船舶登記規則第一條」ヲ加フ

第三十八條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第三十八條ノ二　船舶登記規則第十條第一項ノ規定ニ依リ登記證書ノ交付ヲ請求スルトキハ手數料金五十錢ヲ納ムヘシ

第四十一條中「前五條」ヲ「前六條」ニ改ム

附　則

本令ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

關東都督府令第三十八號
關東州船鑑札規則左ノ通定ム
明治四十四年十二月三十日　關東都督　子爵大島義昌

第一條　關東州船籍令第一條ニ該當スル船舶ニシテ總噸數二十噸未滿又ハ積石數二百石未滿ノモノハ左ニ掲クルモノヲ除クノ外大連又ハ旅順ニ船籍港ヲ定メ其ノ所有者ヨリ海務局ニ第一號書式ニ依リ甲種船鑑札ノ交付ヲ申請スヘシ

一　總噸數五噸未滿又ハ積石數五十石未滿ノ帆船
二　端舟其ノ他櫓櫂ノミヲ以テ運轉シ又ハ主トシテ櫓櫂ヲ以テ運轉スル舟

第二條　海務局ニ於テ甲種船鑑札交付ノ申請ヲ受ケタルトキハ積量ノ測度ヲ爲スヘシ

海務局ニ於テ積量測度ヲ爲シタルトキハ第二號書式ノ甲種船鑑札ヲ申請人ニ交付スヘシ

第三條　第一條各號ニ掲クル船舶ノ所有者ハ尺度ヲ記載セル第三號書式ニ依リ海務局ニ乙種船鑑札ノ交付ヲ申請スヘシ

第四條　海務局ニ於テ乙種船鑑札交付ノ申請ヲ受ケタルトキハ其ノ記載事項ヲ審査シ適當ナリト認メタルトキハ第四號書式ノ乙種船鑑札ヲ申請人ニ交付スヘシ

第五條　船鑑札ニ關シテハ本令ニ於テ定ムルモノヲ除クノ外船鑑札規則ニ依ル

第六條　本令ハ內地ニ船籍港ヲ定メタル船舶ニ之ヲ適用セス

第七條　本令ハ關東州水產組合ノ所有ニ屬スル船舶ニ之ヲ適用ス

附　則

本令ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

從來ノ船舶ニシテ本令ノ適用ヲ受クヘキモノハ本令施行ノ日ヨリ三箇月以內ニ本令ニ依ル船鑑札交付ノ申請ヲ爲スヘシ

特 85711 号

第一號書式

甲種船鑑札交付申請書

一 船種船名（汽船帆船ノ別）何船何丸（大運又ハ旅順ノ別）
二 船籍港
三 進水年月 何年何月（船體ノ最大ノ長、幅、深）
四 尺度
五 測度ヲ受ケムトスル場所 何港（新造船外國船購入等）
六 申請ノ事由

右船舶ニ對シ甲種船鑑札交付相成度此ノ段申請候也

明治 年 月 日

住所
所有者 氏 名 印

關東都督府海務局御中

第二號書式

表

第 號 甲種船鑑札

汽船 帆船 丸（發動機船ナルトキハ發動機船）

明治 年 月 日

住所
氏名

關東都督府海務局 印

（竪五寸横三寸木賀適宜）

裏

船籍港
長 深 幅（石數ヲ以テ積量ヲ表示スル船舶ニ在テハ記載スルコトヲ要セス）
總噸數（石數ヲ以テ積量ヲ表スル船舶ニ在テハ積石數）
登簿噸數
公稱馬力（汽船ニ限ル）
進水年月

第三號書式

乙種船鑑札交付申請書

一 船種（汽船帆船ノ別）船名（船名アルトキハ其ノ名稱）
二 船ノ長 何尺何寸
三 申請ノ事由（新造外國船購入等）

右船舶ニ對シ乙種船鑑札交付相成度此ノ段申請候也

明治 年 月 日

住所
所有者 氏 名 印

關東都督府海務局御中

第四號書式

（竪四寸横二寸五分木賀適宜）

第 號 乙種船鑑札

何船何丸

明治 年 月 日

船ノ長
住所
氏名

關東都督府海務局 印

關東都督府令第三十九號

關東州船舶職員令左ノ通定ム

明治四十四年十二月三十日　關東都督　子爵大島義昌

關東州船舶職員令

第一條　關東州ニ船籍ヲ定ムル日本船舶ノ職員ニ付テハ本令ヲ以テ定ムルモノヲ除クノ外船舶職員法及船舶職員法施行細則ニ依ル但シ遞信大臣ノ職務ハ海技免狀ニ關スルモノヲ除クノ外關東都督之ヲ行フ

第二條　船舶職員法第一號表ニ掲クル航路ノ區域ハ關東州船舶檢査規則第十一條乃至第十四條ノ規定ニ依ル

第三條　船舶職員法施行細則第七條第一號乃至第三號ノ場合ニ於テハ領事官ノ職務ハ海務局之ヲ行フ

第四條　本令ノ規定ニ相當スル船舶職員ヲ乗組マシメサルトキハ船舶所有者船舶管理人又ハ借入人ヲ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

本令又ハ本令ニ基キテ發スル命令ノ規定ニ違反シテ船舶職員トナリ又ハ海技免狀ノ行使ノ假停止若ハ差押中其ノ職務ヲ執リタル者又ハ海技免狀ヲ貸付シ之ヲ行使セシメタル者ノ罰亦前項ニ同シ

第五條　前條第一項ノ罰則ハ船舶所有者、船舶管理人又ハ借入人カ法人ナルトキハ其ノ法定代理人ニ之ヲ適用ス但シ船舶ノ管理ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ就テハ此ノ限ニ在ラス

第六條　本令ハ當分ノ内漁獵ニ專用スル船舶ニ之ヲ適用セス

第七條　本令ハ船舶法ニ依ル日本船舶ニシテ關東州ノ沿岸ヲ航行シ又ハ關東州ヲ起點トシ樺太臺灣朝鮮若ハ外國ニ航行スルモノニ之ヲ適用ス

附則

本令ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

從來ノ船舶ニシテ本令ノ適用ヲ受クヘキモノハ本令施行ノ日ヨリ三箇月以内ニ本令ニ依リ船舶職員ヲ乗組マシムヘシ但シ特種ノ目的ニ專用スル船舶ニ付テハ六箇月迄猶豫スルコトヲ得

關東都督府令第四十號

關東州船舶職員懲戒令左ノ通定ム

明治四十四年十二月三十日　關東都督　子爵大島義昌

關東州船舶職員懲戒令

第一條　關東州船舶職員令ニ依ル船舶職員ノ懲戒ニ關シテハ本令ニ定ムルモノヲ除クノ外海員懲戒法ニ依ル但シ同法第七條ノ場合ニ於テハ關東州裁判事務取扱令中刑事訴訟手續ニ關スル規定ニ依ル

第二條　懲戒ハ懲戒委員會ノ裁決ヲ以テ之ヲ行フ

第三條　懲戒ハ左ノ三種トス

一　職務執行ノ禁止
二　職務執行ノ停止
三　戒飭

第四條　職務執行ノ停止ハ三年以下トス

第五條　懲戒審理ノ爲海務局ニ懲戒委員會ヲ置キ其ノ職員ハ懲戒委員長、懲戒委員、理事及書記トス

懲戒ノ審理ハ懲戒委員長懲戒委員二人ノ列席合議ヲ以テ之ヲ行フ

懲戒委員長、懲戒委員及理事ハ關東都督府高等官中ヨリ書記ハ海務局判任官中ヨリ關東都督之ヲ命ス

第六條　民政署長、同支署長、海務局長又ハ警察官吏カ本令ニ依リ審理ニ附スヘキ事實アリタルコトヲ認知シタルトキハ直ニ其ノ實況ヲ詳記シ成ルヘク證憑ヲ集取シ之ヲ理事ニ報告スヘシ

第七條　被審人逃走シ又ハ逃走ノ虞アルトキハ下調ノ命ヲ受ケタル懲戒委員又ハ懲戒委員會ハ假ニ職務執行ヲ停止スルコトヲ得

第八條　本令ニ依ル輔佐人ト稱スルハ甲種船長、機關長、辯護士又ハ大運港水先人ニシテ懲戒委員會ノ認許シタルモノヲ謂フ

第九條　本令ハ大運港水先規則第十六條ニ依ル水先人懲戒委員會ノ組織及懲戒ノ手續ニ之ヲ準用ス

附則

本令ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

關東都督府令第四十一號

關東州船燈信號器救命具取締規則左ノ通定ム

明治四十四年十二月三十日　關東都督　子爵大島義昌

關東州船燈信號器救命具取締規則

船燈信號器救命具ノ取締及試驗檢定ニ關シテハ船燈信號器救命具取締規則及船燈信號器救命具試驗檢定規程ニ依ル但シ遞信大臣ノ職務ハ關東都督之ヲ行フ

船燈信號器救命具取締規則ニ依リ檢印ヲ附シタル船燈信號器及救命具ハ本令ニ依リタルモノト看做ス

附則

本令ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

從來ノ船燈信號器救命具ニシテ船燈信號器救命具取締規則ニ依リ檢印ヲ附セサルモノハ本令施行ノ日ヨリ一箇年以内ニ本令ニ依リ檢定ヲ受クヘシ

從來ノ製造人販賣人又ハ請賣人ハ本令施行ノ日ヨリ三箇月内ニ本令ニ依リ免許又ハ認可ヲ申請スヘシ

關東都督府令第四十二號

船舶檢査手數料規則中左ノ通改正ス

明治四十四年十二月三十日　關東都督　子爵大島義昌

「船舶檢査手數料規則」ヲ「船舶手數料規則」ニ改メ第三條ノ次ニ左ノ二條ヲ加ヘ以下順次繰下ク

第四條　船舶ノ登錄ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ手數料ヲ納ムヘシ

一　新規登錄　金五十錢
二　轉籍　金二十錢
三　登錄ノ抹消　金二十錢
四　登錄ノ變更　金三十錢

船舶ノ噸數ハ總噸數ニ依ル但シ十噸未滿ノ端數ハ十噸トシテ計算ス

積石數ノ計算ニ關シテハ第一條第二項ニ依ル

第五條　船鑑札ノ交付ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ依リ手數料ヲ納ムヘシ

一　甲種船鑑札ノ交付　每十噸　金一圓
二　甲種船鑑札ノ書換又ハ再交付　每十噸　金五十錢
三　乙種船鑑札ノ交付　每十噸　金二十錢
四　乙種船鑑札ノ書換又ハ再交付　船舶每一箇　金二十五錢

第五條中「官廳ノ船舶カ檢査ヲ受クル場合」ヲ「官廳ノ船舶」ニ改ム

附則

本令ハ明治四十五年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

關東都督府令第一號

明治四十二年九月府令第十二號旅順工科學堂規則中左ノ通改正ス

明治四十五年一月八日　關東都督　子爵大島義昌

第八條　學年ヲ分テ二學期トシ第一學期ハ四月一日ニ始リ八月十七日ニ終リ第二學期ハ八月十八日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル

官報 85711 号

第四章標題中「退學」ノ下ニ「表彰」ヲ加フ
第十九條ノ二　學長ハ生徒又ハ學級其ノ他生徒團ノ成績ヲ表彰スルコトヲ得
附則
本令ハ明治四十五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○告示

農商務省告示第五號
森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
明治四十五年一月十八日　農商務大臣　男爵牧野伸顯

縣	郡	町村	大字	字	地番	面積
鹿兒島	大島	名瀬	小湾	前田	五九四一	一三一〇歩
同	同	同	同	同	同	二三二九
同	同	同	同	同	二六	二〇〇〇〇分
同	同	同	同	同	一五四五	一四二六
同	同	同	同	同	一五四八	七九〇一分
同	同	同	同	同	同	七一六

遞信省告示第二十六號
本月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置シ明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依ル電信事務ヲモ取扱フ但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス
明治四十五年一月十八日　遞信大臣　伯爵林董

名稱	位置
十四山郵便局	愛知縣海西郡十四山村（船島島番地）

遞信省告示第二十七號
明治四十二年七月遞信省告示第六百二十二號外國電報ノ取扱ニ關スル制限中「北亞米利加合衆國」ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ追加ス
明治四十五年一月十八日　遞信大臣　伯爵林董
パヲゲー　同國宛ノ電報ハ發信人ノ危險ニ於テノミ之ヲ受付ク

朝鮮總督府告示第三號
明治四十四年朝鮮總督府告示第三百三十一號別表中左ノ通改ム
明治四十五年一月十三日　朝鮮總督　伯爵寺內正毅
清州警察署管內中「芙江巡査駐在所同芙江」ノ次ニ「外川巡査駐在所同二道面」ヲ加フ
全州警察署管內中「岫溪巡査駐在所」ヲ「參禮巡査駐在所」ニ改メ「九津里巡査駐在所同所陽面」ノ次ニ「龍澤巡査駐在所同草谷面」ヲ加フ
群山警察署管內中「石峙里巡査駐在所」ヲ「古沙巡査駐在所」ニ「三吉里巡査駐在所」ヲ「竹山巡査駐在所」ニ改ム
光州警察署管內中「坪林里巡査駐在所同石底面」ヲ「芝谷巡査駐在所同昌平郡內南面」ニ改ム
康津警察署管內中「七良場巡査駐在所」ヲ「永東巡査駐在所」ニ「東倉場巡査駐在所」ヲ「龍頭巡査駐在所」ニ改ム
海南警察署管內中「松鈴市巡査駐在所同松初面」ヲ「海倉巡査駐在所同北終面」ニ改メ「貢稅浦巡査駐在所同馬浦面」ノ次ニ「南倉巡査駐在所同花二面」ヲ「古今島巡査駐在所同古今島」ノ次ニ「楸子島巡査駐在所同楸子面」ヲ加ヘ「甫吉島巡査駐在所同甫吉面」「平日島巡査駐在所同平日面」「十日市巡査駐在所同臨二面」ヲ削ル
靈光警察署管內中「平地里巡査駐在所同春山面」ヲ「壯洞巡査駐在所同令麻面」ニ「松村里巡査駐在所」ヲ「南山巡査駐在所」ニ改ム
濟州警察署管內中「金寧里巡査駐在所同舊左面」ノ次ニ「朝天巡査駐在所同新左面」ヲ加フ
寧邊警察署管內中「龍岩里巡査駐在所同龍岩里」ノ次ニ「院里巡査駐在所同院面」ヲ加フ
朔州警察署管內中「瓦洞巡査駐在所同瓦洞」ヲ「化上洞巡査駐在所同化上洞」ニ改ム

關東都督府告示第百二號
明治四十五年一月一日ヨリ木溪湖郵便局橋頭出張所ヲ橋頭郵便局、鳳凰城郵便局鷄冠山出張所ヲ鷄冠山郵便局ト改定ス
明治四十四年十二月二十九日　關東都督　子爵大島義昌

關東都督府告示第百三號
大連埠頭ニ於ケル船舶ノ給水ハ南滿洲鐵道株式會社、大連滨町株式會社川崎造船所大連出張所船渠ニ於ケルモノハ同出張所ニ於テ共ニ明治四十五年一月一日ヨリ同十二月三十一日迄左ノ料金ヲ以テ各同所ニ之ヲ取扱ハシム
明治四十四年十二月三十日　關東都督　子爵大島義昌

一給水需要者ヨリ徵收スル料金ハ消費水料一立方米突ニ付金三十五錢以內トス但シ一立方米突未滿ノモノハ一立方米突ノ額トス

滋賀縣告示委第一號
明治四十四年滋賀縣告示第三百九十七號ヲ以テ告示シタル左記ノ箇所ハ明治四十四年農商務省令第二十六號ニ依リ保安林ニ編入ス
明治四十五年一月十八日　滋賀縣知事　川島純幹

字	地番	面積	
滋賀縣滋賀郡石山村大字鳥居川	同	八九九	同
西山	三六九ノ二	四、六〇〇歩	同縣同郡滋賀村大字山中
同縣同郡同村大字國分			
西山	四〇三	三、六〇〇〇	大笹ケ谷
			同
			トシガ谷

同	九〇二	同
同	一〇〇〇	同
同	一四〇五	同
同	一五〇〇	同
同	五二〇	同
同	七〇五	同

正誤
昨四十四年十月二十六日陸軍省令第十一號陸軍召集規則第四十條二行騎隊醫司令官ノ下ニ郡ノ字ヲ脫ス　陸軍省副官

○敍任及辭令

○明治四十五年一月十六日
敍勳四等授旭日小綬章　朝鮮總督府鐵道局技師從五位勳五等　岡村初之助
敍勳四等授單光旭日章　朝鮮總督府鐵道局技師從六位　山田龜治
敍勳六等授瑞寶章　朝鮮總督府鐵道局技師從六位　中野深
○明治四十五年一月十七日
敍從五位　正六位勳三等　岡村宣溫
任京都帝國大學文科大學教授　京都帝國大學文科大學助教授正六位勳六等　坂口昂
敍高等官三等
任仙臺醫學專門學校教授　井上達一
敍高等官六等
陞敍高等官三等　東京高等商業學校教授正六位勳六等　鹿野清次郎
陞敍高等官四等　長崎醫學專門學校教授從六位　石田昇
陞敍高等官五等　長崎醫學專門學校教授正七位　池上馨一
任東京高等師範學校教授　東京高等師範學校教授從六位　高木敏雄
敍高等官五等
任朝鮮總督府道慈惠醫院醫員　陸軍二等軍醫從七位勳六等　湯山正平
敍高等官七等
任朝鮮總督府道技師兼朝鮮總督府技師　小川英次郎
敍高等官六等
任臺灣總督府警視　陸軍工兵大尉從六位勳四等功五級　松山隆治
敍高等官六等　鐵道院技師　渡邊明十郎

明治四十五年三月三十一日迄留學延期ヲ命ス（七月十內閣）
金杯一組ヲ賜フ　朝鮮總督府鐵道局技監正四位勳二等工學博士　大屋權平
（各通）　朝鮮總督府鐵道局技師正五位勳四等　石川石代
金杯一箇ヲ賜フ（以上六月十賞勳局）　鐵道院技師從四位勳三等　小城齊
特旨ヲ以テ位一級敍進（七月十宮內省）　陸軍二等主計正正六位勳三等　岡村宣溫
六級俸下賜　警視　大山綱岳
補麴町警察署長　福島縣事務官補警視　大山綱岳
（各通）　福島縣事務官補警視　佐瀨勝剛
七級俸下賜　福島縣事務官補　田邊邪
八級俸下賜　福島縣警視　佐藤復三

一級俸下賜
（各通）
三級俸下賜
（各通）
四級俸下賜
（各通）
五級俸下賜
（各通）
六級俸下賜
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス（以上一月十內務省）
免本職　朝鮮駐箚京城衞戍病院附陸軍二等軍醫　湯山正平
免本職補朝鮮駐箚京城衞戍病院附（以上七月十陸軍省）　大平紀陳
免本職河內主計長心得被仰付（兼職如故一月十海軍省）
免本職　河內主計長兼樞密顧問官工廠裝員海軍主計少監　上村貞雄
待命被仰付（但舞鶴ニ勤務在スヘシ）　千早軍醫長海軍大軍醫　風間馨
免春日乘組補千早軍醫長　海軍大軍醫　風間馨
兼春日乘組被仰付（以上六月十同）　海軍大軍醫　小出貞次郎
依願免司法官試補（五月十司法省）　淺間乘組海軍中軍醫　小泉武英
司法官試補　松岡虎吾
典獄　鈴木信彌
安濃津監獄勤務中明治四十四年六月二十八日懲役十年囚寺口市松外三名カ合鍵ヲ以テ監房ノ鎖鑰ヲ開キ監房ヨリ脫出シタルハ後市松外一名ハ遂ニ外圍板塀ヲ踰越シテ逃走シ又明治四十四年八月十六日懲役十五年囚栗田友次郎外一名カ鋸ノ斷片ヲ以テ監房ノ格子ヲ破壞シ監房ヨリ脫出シ外圍板塀ヲ踰越シ逃走スルニ至リタルハ畢竟平素部下ニ對スル監督訓練ノ周到ナラサルノ致ストコロニシテ職務ヲ怠リタルモノトス仍テ文官懲戒令ニ依リ譴責ス（六月十同）
補佐賀地方裁判所判事　豫備判事（佐賀地方）　吉澤周一
補鹿兒島地方裁判所判事　豫備判事（同地方）　高野精一
大阪區裁判所檢事局詰ヲ命ス　豫備檢事（大阪地方）　新納薰
八級俸下賜　東京區裁判所判事判事　岡本武
（各通）　佐賀地方裁判所判事判事　吉澤周
十級俸下賜（以上一月十同）　鹿兒島地方裁判所判事判事　高野精一

官報 85711

本俸六級俸下賜　九州帝國大學工科大學助教授　小林俊次郎
九州帝國大學工科大學助教授　小林俊次郎
機械工學研究ノ爲滿三箇年間獨國英國及米國ヘ留學ヲ命ス（以上六月十日）
部省）
民政長官白仁武不在中代理ヲ命ス　關東都督府事務官　大內丑之助
旅順工科學堂學長白仁武不在中代理ヲ命ス（以上四月一日）　旅順工科學堂教授　富田　忠詮
九級俸下賜（六月十日）東京府）　東京府立職工學校教諭　津田　信良
九級俸下賜（當分年俸八百六十圓）　市立甲府商業學校教諭　小阪　耕三
十級俸下賜（但當分年俸七百九十二圓支給）（一月十日）廣島縣）　廣島縣立船學校教諭　臼井　源次

正誤

昨十七日本欄二一七頁下段渡部信ノ辭令文中宮吏ノ上省ノ字ハ衍（誤植）

○宮廷錄事

○皇后宮御安著　皇后陛下ハ御豫定ノ如ク昨十七日午前十時御出門同十時三十分新橋停車場御發車午後二時三十分沼津停車場御著車同二時五十五分沼津御用邸ニ御安著アラセラレタリ

○歌御會始讀師講師發聲講頌　明治四十五年歌御會始ノ讀師ヲ從二位伯爵大原重朝ニ、講師ヲ從二位子爵入江爲守ニ、發聲ヲ從二位伯爵大原重明ニ、講師ヲ從三位子爵大宮以季、從三位子爵持明院基哲、從四位子爵石井行昌、從三位頌ヲ從三位子爵大宮以季、從三位子爵持明院基哲、從四位子爵石井行昌、從三位男爵西五辻文仲、正五位長谷信道、從五位大原重明ニ仰付ケラレタリ

○彙報

○官廳事項

○佛國大使館員官職變更　佛國政府ハ在本邦同國大使館ニ通譯官兼錄事ナル官職ヲ新設ニ付キ同大使館二等通譯官副領事ガロアノ其職ニ任命セラレ又同大使館附外交官補海軍大尉ジーブールゴアル副領事兼三等通譯官ニ任命セラレガロアニ代リ第二通譯官ノ事務ヲ取扱フヘキ旨同國臨時代理大使ヨリ本月四日附ヲ以テ通知アリ

○官吏改姓　判事岡村市造ハ今般金田ト改姓セリ

○廢官及廢職　曩ニ韓國政府應聘中ノ東京高等師範學校教諭增戸鶴吉ハ昨四十四年四月十一日應聘關係消滅ニ付キ廢官ト爲リ同上ノ愛知縣立醫學專門學校教諭久保武、同福岡縣立福岡農學校長澤誠太郎ハ明治四十三年十月一日、同山形縣立山形中學校教諭白井重任ハ昨四十四年五月二十日、同新潟縣立新潟高等女學校教諭芋川泰次ハ同二十五日孰モ應聘關係消滅ニ付キ廢職ト爲レリ

○官吏發著　賀陽宮附家令磯谷熙之助ハ一昨十六日上京セリ
長谷川造幣局長ハ昨十七日上京セリ

曩ニ奈良ヘ出張ノ第十六師團參謀長福原鐵太郎ハ本月十二日、石川縣能美郡地方ヘ出張ノ丹羽歩兵第六旅團及奈良ヘ出張ノ大井歩兵第十九旅團長ハ同十三日、新城、見附、潛松地方ヘ出張ノ鴨邊騎兵第四旅團長、東京府下及神奈川縣下ヘ出張ノ井上交通兵旅團長ハ同十四日孰モ歸著

○山梨歩兵第三十旅團長ハ旅管內巡回ノタメ三重縣下南勢各郡地方ニ向ヒ同十五日、渡邊第三師團長ハ歩兵第五十一聯隊新兵教育並ニ旅團長管內巡視視察ノタメ三重縣一志郡久居町及志摩郡島羽町ニ向ヒ一昨十六日孰モ出發セリ

○官吏死去　後備陸軍歩兵中尉正七位勳五等峰岸德太郎ハ本月八日、鐵道院副參事正七位勳六等桑原襲清ハ同九日孰モ死去セリ

司法・警察及監獄

○特赦　宮崎縣西臼杵郡樂園庄無業地游乘文ハ懲徒利用令違犯ニ因リ明治三十四年五月十六日罪罰法院ニ於テ有期徒刑十五年ニ處セラレ服役中ノ處昨四十四年十二月十五日特典ヲ以テ放免セラレタリ

○豫約出版屆出　豫約出版法ニ依リ茨城縣ヘ豫約出版ヲ屆出テタルモノ左ノ如シ

題號（日曜號）	著作者	發行者	著作者住所及所在地	著手年月日	屆出年月日
軍國彩勳錄	富岡福壽郎	茨城縣水戸市上市南三ノ丸柴合名會社代表者柴謙吉	茨城縣水戸市上市南三ノ丸二番地柴合名會社	明治四十五年一月二十七日	明治四十五年一月十六日

○出火　一昨十六日午前一時大阪府大阪市南區難波新地ヨリ出火南、天王寺、難波警察署ノ各部內ニ亙リ約五千戸燒失屋死者一、負傷者十二午前十一時鎭火セリ

○在監人員　昨四十四年十一月末日現在在監人員左ノ如シ（△印減）

	男	女	計	前月末日現在	前年同月末日現在	前月比較	前年比較
刑事被告人	五八、六五五	四、九七五	五一、六八〇	五一、二〇三	六四、〇六五	△一、六六四	△一一、六八四
受刑者	三、三二一	二九三	三、六一四	六三、六四五	一、一八五	△二、〇八四	△三六
勞役場留置者	一、〇一九	一三〇	一、一四九	一、〇五五	七〇	△七九	△七〇
懲治人	一	—	一	一	一	△一	△一
帶兵	四三	四一	八五	八七	七二	△一三	△一三
總計	六三、八七七	五、六一六	六七、四九三	六九、〇〇八	七〇、七九一	△一、五一五	△三、二九八
監獄	八一〇	二六一	九八一	九八六	九八四	△五	△三
警察署留置處	三、七五七	六八、四八四	六九、九九四	七一、七七六	△一五一〇	△三、二九二	
計	六四、六五七	六九、九九四	一三四、六五一	一三五、〇〇四	一四九、七九七	△一四、一四六	△三、〇〇六

（備考）內朝鮮人ヲ國籍ニ依リ區別スレハ左ノ如シ

	刑事被告人	受刑者	計
清國（男）	四〇	四九	八九
英吉利（女）	一	一	二
北米合衆國（〃）	三	三	六
計	四四	五三	九七

露西亞（〃）　三　三
葡萄牙（〃）　二　二
丁抹（〃）　二　二
總計（男）　一〇　五一　六一
計（女）　一　一　二

○陸海軍

○士官候補生採用者異動　昨四十四年入隊ノ士官候補生中左ノ通異動セリ

（陸軍省）

除名

野砲兵第十五聯隊
神奈川縣平民　埒田　茂夫
騎兵第二聯隊
兵庫縣平民　陸山　正三
輜重兵第十三大隊
栃木縣平民　澁谷　謙

採用

野砲兵第十五聯隊
靜岡縣士族　平野　鍵一郎
騎兵第二聯隊
東京府平民　小山　光二
輜重兵第十三大隊
長野縣平民　宮島　永治

○不要徵兵終決處分者　山形縣ニ於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者中徵兵處分濟、所在發見、滿四十歲超過ノタメ爾後調査ヲ要セサル者左ノ如シ（山形縣）

籍地	氏名	生年月日
本籍地		
鮑海郡一條村大字大島字石橋六〇	池田　寶之助	明治三一、二、一〇
同郡酒田町外野町六內七	萱原　豐太郎	三、六、六
以上徵兵處分濟	鈴木　忠繼	三、一〇、二
米澤市大町八七〇		

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
滿州	一、二六	呉	千葉沖	佐世保
高千穗	〃	〃	旅順	〃
磐手	〃	〃	羅生	〃
明石	〃	〃	〃	〃
笠置	〃	〃	旅順	〃
生駒	一、二七	〃	玖波	大孤山沖
若宮丸	〃	〃	鮮鶴	佐世保

艦名	月日	著	發	行先
安藝	一、七	錦海灣	香取	仁川
笠數	〃	〃	三	白野
妙分	〃	〃	風	佐世保
松	〃	〃	白雪	鹿兒島

○學事

○留學生出發　文部省外國留學生九州帝國大學醫科大學助手　進藤篤一同廣島高等師範學校教授春山作樹同盛岡高等農林學校教授植村恒三郎ハ昨十七日孰モ出發セリ（文部省）

○財政

○外國貿易月表抄　大藏省ノ調査ニ係ル昨四十四年十二月中外國貿易月表抄左ノ如シ（昨四十四年十二月十八日本欄內參看）（大藏省）

	十二月	四十四年	四十三年	全年分 四十四年	全年分 四十三年
輸出	內國產	三九、四〇一、〇八一	四一、二九二、〇九七	四四二、九九六、八四八	四五五、〇九一、八六〇
	外國產	二、二三三、七三九	一〇一、一六七	四、四三七、〇四〇	三、三六七、一三六
	計	三九、六二四、八二〇	四一、四九三、二六四	四四七、四三三、八八八	四五九、四二八、九九六
輸入	外國產	三八、三二八、二三六	四四、九三三、九九一	五二、九四二、一六八	四六三、八二、三五
	內國產	一、九四九、〇〇七	八、五九七	八六三、五二六	七九一、〇七三
	計	三八、五三三、一四三	四五、〇三三、二八八	五一三、八〇五、七〇五	四六四、二三三、八〇八
輸出入合計		七八、一四七、九六三	八六、五一六、七五二	九六一、二三九、五九五	九二二、八八〇、八八四
輸出超過		一、一〇一、六七七	—	—	—
輸入超過		—	三、五三〇、〇〇四	六六、三七一、八一七	五、八〇四、八一二

金銀輸出入

		十二月	四十四年	四十三年	全年分 四十四年	全年分 四十三年
輸出	金貨及金地金	八九八、〇〇〇	二、八五〇、四七六	二、八〇一、五六四	二三、五七七、二二四	六、四四七、〇〇八

貨物輸出入

		十二月	四十四年	四十三年	全年分 四十四年	全年分 四十三年
輸出	內國產	三九、四〇一、〇八一	四一、二九二、〇九七	四四二、九九六、八四八	四五五、〇九一、八六〇	四〇九、九七三、三二〇
	外國產	二、二三三、七三九	一〇一、一六七	四、四三七、〇四〇	三、三六七、一三六	三、二九一、一九一
	計	三九、六二四、八二〇	四一、四九三、二六四	四四七、四三三、八八八	四五九、四二八、九九六	四一三、一二五、一一
輸入	外國產	三八、三二八、二三六	四四、九三三、九九一	五二、九四二、一六八	四六三、八二、三五	四六三、一四一、四九九
	內國產	一、九四九、〇〇七	八、五九七	八六三、五二六	七九一、〇七三	一、〇五七、三四四
	計	三八、五三三、一四三	四五、〇三三、二八八	五一三、八〇五、七〇五	四六四、二三三、八〇八	五九四、一九八、四四三
輸出入合計		七八、一四七、九六三	八六、五一六、七五二	九六一、二三九、五九五	九二二、八八〇、八八四	一八、九一三、六六八
輸出超過		一、一〇一、六七七	—	—	—	—
輸入超過		—	三、五三〇、〇〇四	六六、三七一、八一七	五、八〇四、八一二	六、四四七、〇〇八

		十二月	四十四年	四十三年	全年分 四十四年	全年分 四十三年
銀貨及銀地金	輸入	一四九、七九八	一、〇四七、七九九	六二一、〇〇五	二、五九六、七二二	二、五九七、九六七
	金貨及金地金	四、三九七、六二一	三、四七一、四八一	二四、三九八、二六六	二五、一七五、〇九一	六、五四四、三一七
	銀貨及銀地金	一、〇〇	一、一〇〇	四、九三六、六七二	一七、四九四、〇九八	一七、六七一、七七七
	計	四、三九七、六二一	三、五七一、四八一	二四、三九八、二六六	二五、一七五、〇九一	二五、一七五、〇九一
輸出	銀貨及銀地金	四、三九七、六二一	一、一〇〇	一、一二九、五九六	一七、一七九、九九九	一七、六七一、七七七
	計	四、三九七、六二一	一、一〇〇	一、一二九、五九六	一七、一七九、九九九	一七、六七一、七七七
輸出入合計		四、三九七、六二一	一、一〇〇	一、一二九、五九六	一七、一七九、九九九	一七、六七一、七七七
輸出超過		四、三九七、六二一	—	一、一二九、五九六	一七、一七九、九九九	一七、六七一、七七七
輸入超過		—	一、一〇〇	—	—	—

貿易船舶出入

		十二月	四十四年	四十三年	全年分 四十四年	全年分 四十三年
入港	汽船	七二九	一、六六六、九四二	六六〇	一、九三七、六二七	八、五七六、一〇一
	帆船	七五	一、六六七、六六六	九二四	一、五二八、一〇一	九、〇〇七、二〇〇
	計	八〇四	三、二三三、六二五	一、五八四	三、四六五、二〇二	一七、五七六、三〇一
出港	汽船	六九一	一、六二六、一八九	六六三	一、五三二、八六五	八、五八〇
	帆船	二	一、六二六、四六八	三六九	一、五二二、四六八	九、〇一七、二〇〇
	計	六九三	三、二五二、八七七	一、二二五	三、〇六五、七一四	一七、五九七、二〇〇

收稅

		十二月	四十四年	四十三年	全年分 四十四年	全年分 四十三年
輸入稅		三、四四五、七九九	三、四六七、四四三	四二、〇〇七、五三六	三六、〇七二、六五九	三五、四三八、三七三
噸稅		五〇三、三九	四三、九七二	六二四、六七八	五八一、〇一二	五四、九七九
諸收入		四五、四四六	四一、四九三、二六四	四四七、四三三、八八八	四五九、四二八、九九六	四一三、一二五、一一
（備考）昨四十四年十二月中ノ內地及樺太ト朝鮮間ノ貿易左ノ如シ						
十二月分	輸入品價	三、九五六、八四三	一、六八八、四三	三、三五六、七六六	三、三四五、〇三三	三、三五六、〇二二
	移出品價	五、〇九六、八四三	一、六八八、四三	三、三五六、七六六	三、三四五、〇三三	三、三五六、〇二二
	移入品價	一、九〇〇、〇二二	一、五八〇、二五六	一、四七五、〇〇〇	一、八一一、一一九	一、八一一、一一九
	計	六、九九七、〇二五	三、四七〇、二五六	五、二四〇、〇〇〇	五、一五四、一二四	五、一五四、一二四

○產業

○度量衡器製作免許狀交付等並ニ返納シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

免許狀交付	福岡縣	武田　和三郎	同
量器製作	同	松藏	岡山縣
衡器製作	同	前田　忠八郎	浮田　佐平
量器製作	青森縣	同	島根縣 石原　橋助
同返納			大日本度量衡株式會社 東京府
衡器製作	同		
廢業	福島縣	合名會社若松衡器製作所	

○衛生

○傳染病患者及死亡者數　昨四十四年十二月十一日ヨリ同十五日ニ至ル赤痢、腸窒扶私ニパラチフス、痘瘡患者及死亡者數左ノ如シ（內務省）

特 85711 号

道府縣	赤痢 患者	赤痢 死者	赤痢 本年初發以來ノ累計 患者	赤痢 本年初發以來ノ累計 死者	腸窒扶私 患者	腸窒扶私 死者	腸窒扶私 本年初發以來ノ累計 患者	腸窒扶私 本年初發以來ノ累計 死者	「パラチフス」 患者	「パラチフス」 死者	「パラチフス」 本年八月一日以來ノ累計 患者	「パラチフス」 本年八月一日以來ノ累計 死者	痘瘡 患者	痘瘡 死者	痘瘡 本年初發以來ノ累計 患者	痘瘡 本年初發以來ノ累計 死者
北海道	一	一	二六	三	一	一	三六	四	一	一	八一	七	一	一	五	一
東京市	一	一	五九三	一六六	一	一	八八〇	一三二	一	一	二二	二一	一	一	一	一
東京府	一	一	一〇六	一一六	一	一	一一三六	四二八	一	一	四一	五	一	一	一	一
京都府	二	二	七六	四一	一	一	五一〇	一三六	一	一	三三	九	一	一	一	一
大阪府	一	一	三六六	八八	一	一	二九五	五六	一	一	四一	五	一	一	一	一
神奈川縣	一	一	一〇三	二六	一	一	二九四	一〇七	二	一	四一	三	一	一	一	一
兵庫縣	三	一	三五一	七六	二	一	一〇〇	四五	一	一	一九	二	一	一	一	一
長崎縣	一二	一	九五	二八	一	一	一六七	四〇	一	一	五九	二	一	一	一	一
新潟縣	四	一	八八	八二	一	一	三〇八	八八	一	一	一六	一	一	一	一三九	二二
埼玉縣	一	一	三六七	七八	二	二	九〇	一一	一	一	九四	一	一	一	一	一
群馬縣	一	一	二〇五	四三	一	一	二三九	九四	二	一	一〇一	一	一	一	一	一
千葉縣	二	一	二三三	二八	一	一	一七七	五四	一	一	二三六	一	一	一	一	一
茨城縣	一	一	二四八	五五	三	一	一四一	七九	三	一	二四	一	一	一	一	一
栃木縣	一	一	一五一	三一	大	一	二七九	一〇	一	一	一四	一	一	一	一	一
群馬縣	一	一	三一九	四七	三	一	一六八	六〇	一	一	五〇	一	一	一	一	一
埼玉縣	一	一	二九	一一	一	一	二三六	一九	一	一	一七	一	一	一	一	一
千葉縣	一	一	一四	一	一	一	一七七	一四	一	一	二六	一	一	一	一	一
茨城縣	一	一	二七九	一〇	一	一	一三一	七九	一	一	二三	一	一	一	一	一
栃木縣	一	一	一四	一	一	一	一五一	一	一	一	一四	一	一	一	一	一
群馬縣	一	一	五〇	一	一	一	一七九	一	一	一	一	一	一	一	一	一
埼玉縣	一	一	一三	一	一	一	一七四	一	一	一	一	一	一	一	一	一
千葉縣	一	一	一四	一	一	一	一四一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
茨城縣	一	一	二七九	一〇	一	一	一三一	七九	一	一	二四	一	一	一	一	一
栃木縣	一	一	一四	一	一	一	一五一	一	一	一	一

○觀象

（續）

トヲ付シタルハ海面更正ヲ施サス氣温ノ括高括低ハ前日ノ觀測ニ依ル　＊ヲ付シタル數ハ風力ヲ示ス

○全國天氣概況

一月十七日

區	測候所	氣壓 午時	温度 平均	温度 最高	温度 最低	風向	風速	雨量	天氣
第一區	宇都宮	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	前橋	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	熊谷	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	銚子	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	東京	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	横浜	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
第二區	甲府	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	長野	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	高田	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	新潟	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	酒田	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	秋田	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	青森	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
第三區	宮城	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	福島	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	山形	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	秋田	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	青森	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
第四區	盛岡	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	宮古	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	大船渡	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	青森	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	弘前	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	秋田	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
第五區	新潟	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	高田	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	長野	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	甲府	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	宇都宮	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
第六區	前橋	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	熊谷	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	銚子	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	東京	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	横浜	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
第七區	水戸	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	宇都宮	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	前橋	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	熊谷	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	銚子	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
第八區	金澤	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	富山	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	高山	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	名古屋	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	津	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
第九區	彦根	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	京都	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	大阪	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	神戸	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	和歌山	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
第十區	鳥取	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	松江	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	浜田	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	西郷	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	福岡	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	佐賀	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	長崎	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	熊本	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	大分	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	宮崎	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	鹿兒島	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	名瀬	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
第十一區	那覇	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	石垣島	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	宮古島	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴
	與那國	六〇・〇	一〇・〇	一四・〇	六・〇	北西	一	〇	晴

○東京地方天氣概報

北西ノ風晴

○東京氣象

一月十六日

氣壓（海面ノ度）平均 七五八・八粍

温度 平均 一〇・〇度

（平年ヨリ一・八度低シ）

最高 五・一度

最低 （一）三・〇度

平均 五〇・七％

平均 二・五粍

雲量 平均 三・五

日照時間 四・二時

風 最大速度 三・七米

最多方向 八・一米 北北西

雨 水 総量 一・六粍

一時間最大量 一・六粍

霰 総量 —粍

記事 朝霧アリ午後零時五十三分ヨリ同一時十八分マテ降雪アリ

○全國天氣概報

自一月十七日午後六時 至一月十八日午後六時 二十四時間ノ天氣豫報

第一區 北東ノ風概ネ晴ナレトモ雨模樣アリ

第二區 北西ノ風概ネ晴

第三區 第二區ニ同シ

第四區 北西ノ風概ネ晴

第五區 第二區ニ同シ

第六區 第二區ニ同シ

第七區 北西ノ風概ネ晴ナレトモ雪模樣アリ

第八區 第二區ニ同シ

第九區 第七區ニ同シ

第十區 第二區ニ同シ

十七日發

○進農 長崎外三箇所ノ地震報告左ノ如シ

長崎 一月十六日 午後八時二十八分六秒 強震（震度弱キ方）

佐賀 同 午後八時二十一分十五秒 弱 上下動アリ 揺ス

宮崎 同 午後八時三十八分二十六秒 微 震度弱キ方 性頗急、上下動アリ、家屋動揺ス

佐世保 同 午後八時二十八分三十秒 微 震度弱キ方 家屋動揺ス（以上中央氣象臺）

○官報廣告手續

明治四十五年一月

銀行会社ニシテ貸借對照表ヲ官報ニ掲載ヲ望ム向ハ當局ノ定ムル官報廣告手續ニ依リテ之ヲ調査セラルヘシ

明治四十五年一月 印刷局

○官報廣告手續

明治三十二年十二月十八日廣告第一號ニ依リ廣告料ヲ徴收スヘキ官報廣告手續大凡左ノ如シ

明治四十五年一月 印刷局

一原稿ノ字體ハ正楷ニ限ル

一用紙ハ罫紙ヲ用ヒ一行ヅヽヲ隔テ列記スルヲ要ス但シ敬回掲載ヲ要スル向ハ一行三十四字詰ノ縦横罫紙ヲ作リ置キ之ニ記載スルコト最モ便ナリトス

一掲載ヲ要スル日數ト活字號數ト原稿中ニ記入セラルヘシ

但シ本文ハ六號活字ニ限リ四號又ハ五號活字ハ束行ノ記名（日本銀行・日本郵船・株式會社等ノ名稱）ニ限ル

一初行ニ設ク四號活字ノ標目ハ事類ニ應シテ當局之ヲ撰記スヘキニ依リ各自ノ撰定ニ任セテ廣告料ヲ徴收スルノ限ニアラス

一廣告料ハ左ノ割合ヲ以テ納金セラルヘシ

四號活字 一行（二十六字詰） 一回 金四十五錢

五號活字 一行（三十四字詰） 一回 金四十錢

一行（四十五字詰） 一回 金三十錢

罫表等ヲ挿入スルモノハ簡項ニ比準シ行數ニ見積リテ計算ス又（）或ハ「」一字トシテ計入スル

右一行何字詰トアルハ準句ノ連續セルモノヽ計算ニシテ其他ハ總テ字詰ニ依ラス行數ニ應シテ計算

一同一事項ニシテ記載方多岐ニ渉ルモノハ當局ニ於テ一定ノ文例ニ依リ實際掲載ノトキ料酌スルコトアルヘシ

前數項ノ例規ニ準據セサル廣告ハ返戻スルコトアルヘシ

○醫籍登錄

醫師法第四條ニ依リ醫籍ニ登錄シタル者左ノ如シ

明治四十五年一月

内務省

登錄年月日	登錄番號	族籍	氏名
四、一、二七	一、二七九	東京帝國大學醫學科卒業者	長野縣平民 中村 毅
四五、一、一〇	一、九四三九	同	埼玉縣平民 船津 一
同	一、九四三七	同	鳥取縣平民 幸一
同	一、九四三八	東京帝國大學醫學科卒業者	東京府平民 小谷野 格康
四、一、二五	一、九三七五	京都帝國大學醫學科卒業者	青森縣平民 鳴海 秀雄
同	一、九三七六	同	富山縣平民 成川 櫻二郎
同	一、九三七七	同	德島縣平民 盛 新之助
同	一、九三七八	同	東京府平民 平井 文雄
四五、一、一七	一、九三七九	同	靜岡縣平民 小川 義郎
同	一、九三八〇	同	長野縣士族 松村 正
同	一、九三八一	同	山口縣平民 藤井 健
同	一、九三八二	同	廣島縣平民 猪原 伊右衛門
同	一、九三八三	同	兵庫縣平民 中之助
同	一、九三八四	同	靜岡縣平民 柏井 勝鬼
同	一、九三八五	同	大阪府平民 中村 清
同	一、九三八六	京都帝國大學福岡醫科大學醫學科卒業者	新潟縣士族 宍倉 鋼助
同	一、九四〇〇	九州帝國大學醫學科卒業者	埼玉縣平民 新井 壹一
四四、一二、二七	一、九四九九	同	長野縣平民 岡村 城介
四五、一、六	一、九四一九	同	岡山縣平民 吉田 章
同	一、九四一〇	同	埼玉縣平民 笠原 精一
同	一、九四一一	同	北海道平民 吉太郎
同	一、九四一二	同	和歌山縣平民 平岡 純一郎
同	一、九四一三	同	福岡縣平民 中上 森造
同	一、九四一四	同	千葉縣平民 井上 寅三
四四、一二、二七	一、九三七七	千葉醫學專門學校醫學科卒業者	茨城縣平民 梅里 好文
四五、一、一二	一、九三七八	同	埼玉縣平民 清水 春雄
同	一、九三七九	同	千葉縣平民 貫一郎
同	一、九三八〇	同	鹿兒島縣士族 渡邊 醇
同	一、九三八一	同	愛知縣士族 清
同	一、九三八二	同	都城縣平民 仮沼 四則
同	一、九四四五	同	長野縣平民 重郎
同	一、九四四六	同	福島縣平民 青山
同	一、九四四七	同	栃木縣平民 矢崎
同	一、九四四八	同	長野縣平民 男
同	一、九四四九	同	大分縣平民 千城
同	一、九四五〇	同	長野縣平民 高
同	一、九四五一	同	岩男
同	一、九四五二	同	愛媛縣平民 小林
同	一、九四五三	同	愛媛縣平民 今朝信
同	一、九四五四	同	山下
同	一、九四五五	同	愛媛縣平民
同	一、九四五六	同	愛媛縣平民
同	一、九四五七	同	愛媛縣平民
同	一、九四五八	同	愛媛縣平民
同	一、九四五九	同	愛媛縣平民
同	一、九四六〇	同	愛媛縣平民
同	一、九四六一	同	愛媛縣平民
同	一、九四六二	同	愛媛縣平民
同	一、九四六三	同	愛媛縣平民
同	一、九四六四	同	愛媛縣平民
同	一、九四六五	同	愛媛縣平民
同	一、九四六六	同	愛媛縣平民
同	一、九四六七	同	愛媛縣平民
同	一、九四六八	同	愛媛縣平民
同	一、九四六九	同	愛媛縣平民
同	一、九四七〇	同	愛媛縣平民
同	一、九四七一	同	愛媛縣平民
同	一、九四七二	同	愛媛縣平民
同	一、九四七三	同	愛媛縣平民
同	一、九四七四	同	愛媛縣平民
同	一、九四七五	同	愛媛縣平民
同	一、九四七六	同	愛媛縣平民
同	一、九四七七	同	愛媛縣平民
同	一、九四七八	同	愛媛縣平民
同	一、九四七九	同	愛媛縣平民
同	一、九四八〇	同	愛媛縣平民
同	一、九四八一	同	愛媛縣平民
同	一、九四八二	同	愛媛縣平民
同	一、九四八三	同	愛媛縣平民
同	一、九四八四	同	愛媛縣平民
同	一、九四八五	同	愛媛縣平民
同	一、九四八六	同	愛媛縣平民
同	一、九四八七	同	愛媛縣平民
同	一、九四八八	同	愛媛縣平民
同	一、九四八九	同	愛媛縣平民
同	一、九四九〇	同	愛媛縣平民
同	一、九四九一	同	愛媛縣平民
同	一、九四九二	同	愛媛縣平民
同	一、九四九三	同	愛媛縣平民
同	一、九四九四	同	愛媛縣平民
同	一、九四九五	同	愛媛縣平民
同	一、九四九六	同	愛媛縣平民
同	一、九四九七	同	愛媛縣平民
同	一、九四九八	同	愛媛縣平民
同	一、九四九

年月日	登錄番號	族籍	氏名
同	一九四六六	福島縣平民	瀧田 中節
同	一九四六七	福島縣平民	荒川 榮五郎
同	一三五六	愛知縣士族	秋田縣平民 丹 重雄
四四、一二、二七	一九四六八	私立熊本醫學專門學校醫學科卒業者	秋田縣平民 岡田 正一
同	一九三七三	熊本縣平民	岡山縣熊毛郡役所
同	一九三七五	鹿兒島縣士族	岡山縣赤磐郡役所 樹一
同	一九四一一	廣島縣平民	熊本縣鹿本郡役所 飛山
四五、一、一〇	一九四一四	岡山縣士族	鹿兒島縣伊佐郡役所 井上
同	一九四一九	熊本縣士族	廣島縣豐田郡役所 安達
四四、一二、二七	一九三八八	鹿兒島縣士族	岡山縣岡山市役所 岡部 健三郎
同	一九三八九	廣島縣平民	熊本縣士族 信說
同	一九四一一	岡山縣士族	福岡縣平民 江藤 文六
同	一九四一四	熊本縣士族	大分縣平民 太田
同	一九四一九	福岡縣平民	山口縣士族 緒方
同	一九四一〇	大分縣平民	廣島縣平民 堀內 十七一
同	一九四一三	山口縣士族	高知縣平民 河野
同	一九四一四	廣島縣平民	大分縣平民 城
同	一九四一九	高知縣平民	高知縣平民 藤田
同	一九四一六	大分縣平民	三重縣平民 橫山 克三郎
同	一九四一八	三重縣平民	兵庫縣平民 上村 亮太郎
同	一九四一三	廣島縣平民	石川縣士族 橋本
同	一九四一五	兵庫縣平民	大阪府平民 中木
同	一九四一三	石川縣士族	山口縣平民 安田
同	一九四一五	大阪府平民	京都府平民 須賀
四五、一、六	一九四一四	中木	清治
同	一九四一三	京都府平民	重信
同	一九四一五	大阪府平民	安田
同	一九四一四	中木	須賀
同	一九四一三	大阪府平民	孫太郎
同	一九四一五	中木	清治
同	一九四一四	京都府平民	重信
同	一九四一三	中木	橋本
同	一九四一五	大阪府平民	喜市
同	一九四一四	京都府平民	梧一
同	一九四一三	中木	清治
同	一九四一五	大阪府平民	重信
同	一九四一四	京都府平民	安田
同	一九四一三	中木	須賀
同	一九四一五	大阪府平民	孫太郎
同	一九四一四	京都府平民	清治
同	一九四一三	中木	重信
同	一九四一五	大阪府平民	安田
同	一九四一四	京都府平民	須賀
同	一九四一三	中木	孫太郎
同	一九四一五	大阪府平民	清治
同	一九四一四	京都府平民	重信
同	一九四一三	中木	安田
同	一九四一五	大阪府平民	須賀
同	一九四一四	京都府平民	孫太郎

第四七號　乙種三等狩獵免狀
右遺失ノ旨届出タリ
明治四十五年一月

○購買入札

杉四分板外八廉
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上、契約保證金請負價格百分ノ十以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ浦二年以上引續キ其業ニ從事シ直接國稅金高ヲ市町村長ニ於テ證明セル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當廠ニ就キ（公休日ヲ除ク）入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上來ル二月二日午前十時マテニ入札保證金ヲ當該掛官ニ納付ノ上同十一時マテニ入札ス（シ）即時開札ス
此契約ハ東京陸軍兵器支廠長馬場崎豐擔任ス
明治四十五年一月十八日

東京陸軍兵器支廠

一過燐鹽石灰　一万九千五百貫匁

内譯

八千四百五十貫匁	支部本廠納	四千五百五十貫匁
但千五百貫匁	乙供分廠納	坪分廠納

可溶解分百分中ニ十以上含有スル旨ノ證明書ヲ添付スルヲ要ス
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金落札價格百分ノ十以上（圓未滿切上ク）、入札者
入札者ハ二年以上其業ニ從事シアル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル　此證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ
右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル二月五日午前十時限其入札書
此契約ハ軍馬補充部七戸支部長山下熊次郎擔任ス
明治四十五年一月十八日

軍馬補充部七戸支部

第一號　一號格納箱　千箇
第二號　三號格納箱　三千箇
第三號　四號格納箱　五千箇

以上入札者ハ二年以上其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明ヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十四日マテニ當廠ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及標本等熟覽ノ上同二十五日午前十時限當廠ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ陸軍被服本廠長矢野正躬擔任ス
明治四十五年一月十八日

陸軍被服本廠

一鐵製腰壁（掛札共）　九百八十箇
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來鐵材器具ノ營業ニ從事スル旨市區町村長ノ證明ヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ
此契約ハ陸軍被服本廠長矢野正躬擔任ス
明治四十五年一月十八日

陸軍被服本廠

一石炭袋　二千箇　納期　本年三月十五日
一鉛木炭外一廉　二万貫　同　同四月十日
以上各々入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來其業ニ從事セル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル二月二日午後二時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ（同課ニ入札書差出スヘシ）同時三十分開札ス
此契約ハ鮮鐵海軍工廠會計部長相良澄擔任ス
明治四十五年一月十八日

第十四師團經理部

一石炭袋　千箇　同　同四月十五日
一鉛木炭　十二箇　同　同三月十五日
以上入札者ハ二年以來其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ差出スヘシ
此契約ハ東京陸軍兵器支廠長馬場崎豐擔任ス
明治四十五年一月十八日

東京陸軍兵器支廠

一石炭（紛炭）　七十万斤
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上、入札者ハ滿二年以上引續キ其業ニ從事セル旨市町村長ノ證明アル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當監獄第三課ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上本月二十五日午前十一時マテニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ横濱監獄典獄坪井直彥擔任ス
明治四十五年一月十八日

横濱監獄

一西貫白米　六十石
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上、入札者ハ滿二年以來其業ニ從事スル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當監獄ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上來ル二月三日午前十一時マテニ入札保證金ヲ添ヘ入札書差出スヘシ同時三十分開札ス
此契約ハ秋田監獄典獄江澤精造擔任ス
明治四十五年一月十八日

秋田監獄

第一號　二吋眞鍮外二十五點
以上入札保證金各自見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局經理部ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及見本品等熟覽ノ上來ル二月二日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納入シ同十一時限入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ東京遞信管理局長棟居喜九馬擔任ス
明治四十五年一月十八日

東京遞信管理局

第二號　大二線用腦本外八點
長サ十二尺板外二點
以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局經理部ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及見本品等熟覽ノ上來ル二月二日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納入シ同十一時限入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ秋田監獄典獄坪井直彥擔任ス
明治四十五年一月十八日

秋田監獄

第三號　長サ十二尺板外二點
以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當廠ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及標本等熟覽ノ上來ル二月三日午前十時マテニ入札保證金ヲ添ヘ入札書差出スヘシ同時三十分開札ス
此契約ハ秋田監獄典獄江澤精造擔任ス
明治四十五年一月十八日

秋田監獄

第四號
一軍靴格納箱製作　一背嚢格納箱製作　千箇　千五百箇
入札保證金各自見積代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以上其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明ヲ要ス
右請負望ノ者ハ本月二十四日マテノ期間ニ於テ本廠（分納）ニ入札人心得書、契約書案、仕樣書及標本等熟覽ノ上同二十五日午前十時限當廠ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ陸軍被服本廠長矢野正躬擔任ス
明治四十五年一月十八日

陸軍被服本廠

○工事請負入札

一　三春專賣支局事務室用建物移轉模樣替其他工事
入札保證金各自見積金額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事スル旨市町村長ノ證明アル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ當支局庶務課ニ就キ仕樣書、圖面、契約書案、入札心得書及現場熟覽ノ上本月二十五日午前十時限營業證明書及入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即日開札ス
此契約ハ三春專賣支局長林季彥擔任ス
明治四十五年一月十八日

三春專賣支局

一朝鮮總督府汽船光濟丸船體部機關部修繕工事
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右請負望ノ者ハ神戸港碇泊本船事務部ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及現場熟覽ノ上來ル二月二日午前十一時限入札書ヲ本船ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ光濟丸船長圓村秀二郎擔任ス
明治四十五年一月十八日

朝鮮總督府汽船光濟丸

○林野賣拂

一昨十六日本欄内掲載當廠黃銅木蠟購買入札公告中入札期日「本月三十日」ヲ「本月三十一日」ニ訂正ス
明治四十五年一月十八日

海軍造兵廠

○請負入札

第四號　一背嚢格納箱製作　千箇
入札保證金各自見積代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以上其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明ヲ要ス
右請負望ノ者ハ本月二十四日マテノ期間ニ於テ本廠（分納）ニ入札人心得書、契約書案、仕樣書及標本等熟覽ノ上同二十五日午前十時限當廠ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ陸軍被服本廠長矢野正躬擔任ス
明治四十五年一月十八日

陸軍被服本廠

一　三春專賣支局事務室用建物移轉模樣替其他工事
入札保證金各自見積金額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事スル旨市町村長ノ證明アル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ當支局庶務課ニ就キ仕樣書、圖面、契約書案、入札心得書及現場熟覽ノ上本月二十五日午前十時限營業證明書及入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即日開札ス
此契約ハ三春專賣支局長林季彥擔任ス
明治四十五年一月十八日

三春專賣支局

一石炭（紛炭）　七十万斤
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上、入札者ハ滿二年以上引續キ其業ニ從事セル旨市町村長ノ證明アル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當監獄第三課ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上本月二十五日午前十一時マテニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ横濱監獄典獄坪井直彥擔任ス
明治四十五年一月十八日

横濱監獄

一西貫白米　六十石
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上、入札者ハ滿二年以來其業ニ從事スル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當監獄ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上來ル二月三日午前十一時マテニ入札保證金ヲ添ヘ入札書差出スヘシ同時三十分開札ス
此契約ハ秋田監獄典獄江澤精造擔任ス
明治四十五年一月十八日

秋田監獄

第一號　二吋眞鍮外二十五點
以上入札保證金各自見積額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局經理部ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及見本品等熟覽ノ上來ル二月二日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納入シ同十一時限入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ東京遞信管理局長棟居喜九馬擔任ス
明治四十五年一月十八日

東京遞信管理局

第三號　長サ十二尺板外二點
以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局經理部ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及見本品等熟覽ノ上來ル二月二日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納入シ同十一時限入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ東京遞信管理局長棟居喜九馬擔任ス
明治四十五年一月十八日

東京遞信管理局

第四七號　乙種三等狩獵免狀
右遺失ノ旨届出タリ
明治四十五年一月

○購買入札

杉四分板外八廉
入札保證金各自見積代價格百分ノ五以上、契約保證金請負價格百分ノ十以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ浦二年以上引續キ其業ニ從事シ直接國稅金高ヲ市町村長ニ於テ證明セル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當廠ニ就キ（公休日ヲ除ク）入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上來ル二月二日午前十時マテニ入札保證金ヲ當該掛官ニ納付ノ上同十一時マテニ入札ス（シ）即時開札ス
此契約ハ東京陸軍兵器支廠長馬場崎豐擔任ス
明治四十五年一月十八日

東京陸軍兵器支廠

一過燐鹽石灰　一万九千五百貫匁

内譯

八千四百五十貫匁	支部本廠納	四千五百五十貫匁
但千五百貫匁	乙供分廠納	坪分廠納

可溶解分百分中ニ十以上含有スル旨ノ證明書ヲ添付スルヲ要ス
入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金落札價格百分ノ十以上（圓未滿切上ク）、入札者
入札者ハ二年以上其業ニ從事シアル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル　此證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ
右購買ス入札望ノ者ハ當部ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル二月五日午前十時限其入札書
此契約ハ軍馬補充部七戸支部長山下熊次郎擔任ス
明治四十五年一月十八日

軍馬補充部七戸支部

第一號　一號格納箱　千箇
第二號　三號格納箱　三千箇
第三號　四號格納箱　五千箇

以上入札者ハ二年以上其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明ヲ要ス
右購買ス入札望ノ者ハ本月二十四日マテニ當廠ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及標本等熟覽ノ上同二十五日午前十時限當廠ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ陸軍被服本廠長矢野正躬擔任ス
明治四十五年一月十八日

陸軍被服本廠

一鐵製腰壁（掛札共）　九百八十箇
入札保證金各自見積價格百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來鐵材器具ノ營業ニ從事スル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル　此證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當部ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及標本等熟覽ノ上來ル二月一日午前九時マテニ當部ニ入札保證金納付ノ上同九時三十分入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第十四師團經理部長高山為擔任ス
明治四十五年一月十八日

第十四師團經理部

一石炭袋　二千箇　納期　本年三月十五日
一鉛木炭外一廉　二万貫　同　同四月十日
以上各々入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來其業ニ從事セル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル二月二日午後二時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ（同課ニ入札書差出スヘシ）同時三十分開札ス
此契約ハ鮮鐵海軍工廠會計部長相良澄擔任ス
明治四十五年一月十八日

舞鶴海軍工廠會計部

一柴三百束　喜第四四三號　同上字東山丙四番ノイ號國有林
一實測面積十九町一段八畝八歩　喜第四四四號　同上字東山丙四番ノイ號國有林
一實測面積十七町三段五畝三歩　喜第四四五號　同上字東山丙四番ノイ號國有林
一同三百二十二本　材積八尺〆六八
一柴十三百六十束　材積二十七棚〇七
喜第四四八號　同上字中通乙二六七六番ノ内字座留根乙二六四一
同上字大窪地乙二六七五五番ノイ號字中村乙三〇二五
番ノイ號乙三〇三三番ノイ字山梨乙二七八三番國
有林
一臺帳面積二十三町九段五畝二十五歩ノ内
實測面積三十四町九畝二十一歩
松百九十四本　林積二百九十六尺〆七五
一臺帳面積十四町九畝二十一歩
實測面積二十二町九段五畝二十歩ノ内
松三十三本　同五十五尺〆〇八
雜四百九十三本　同二百十三間一三
一小杉七百二十三本　同二十六棚九七
喜第二六六六號　同上字岩ノ下甲八五二番ノ内甲八五二番ノイ號國
有原野
一臺帳面積十一町七段九畝二十三歩ノ内
一實測面積十町五段八畝十二歩
一柴五百三十束
喜第四四九號　同上字竹ノ入一二二番國有原野
同上字竹ノ入一二二番ノ内字座留根乙二六四一
一臺帳面積一町二段歩
一實測面積一町四段六畝十二歩
喜第四四二番　同上字竹ノ入一二六番一二八番一三〇番國有原野
一臺帳面積一町四段七畝二十歩
一實測面積一町二段五畝六歩
一臺帳面積二十五歩ノ内
一實測面積一町四段七畝二十歩
喜第一八號　同上字竹ノ入一二六番一二八番一三〇番國有原野
一臺帳面積一町二段五畝六歩
一實測面積一町四段七畝二十歩
喜第一二三號　同上字竹ノ入一二三番國有原野
一臺帳面積三町二段三畝十歩
一實測面積三町二畝十五歩
喜第一二三號　同上字竹ノ入一二三番國有原野
一臺帳面積一町四段歩
一實測面積一町一畝十八歩
喜第一七號　同上字竹ノ入一二二番國有原野
一臺帳面積一町二段歩
一實測面積一町四畝十二歩
喜第一二六號

同上字南原一番ノ内國有林
一臺帳面積一町三段六畝歩ノ内
一實測面積五町五段三畝十八歩
一黒松四百九十五本　材積八百六十五尺〆三三
同九千百四十八本　同九百五糎一四
溟第三四一號
同上字南原一番ノ内國有林
一臺帳面積十一町三段六畝歩ノ内
一實測面積六町一段八畝二十四歩
溟第三四七號
同上字大澗谷地二九五番國有林
一臺帳面積二十四町九反三畝十歩
一實測面積八町三段十二歩
一松百四十三本　材積千百四十七尺〆七〇
同一万五千七百二十九本　同五百五十八糎三四
溟第一一〇九六號
一臺帳面積一町九段三畝五歩ノ内
一實測面積十六町五段一畝十歩
一松百二十七本　材積一糎八五
溟第一三五四三號
同上大字熊字持夫六七番一〇一番國有原野
一臺帳面積三町一畝五歩
一實測面積十一町四段八畝六歩
一松二百七十二本　材積六糎七〇
溟第一二九四七號
同上大字小入野字南澤六四番ノ内七九番、九一番ヨリ九四番マテ九八番九九番一〇一番一〇三番一〇五番一〇八番一一三番一二三番一二四番國有原野
一臺帳面積七町五畝六歩ノ内
一實測面積四町三段一畝三歩
溟第一六八六號
同上龍田村大字大谷字古根一番國有原野
一臺帳面積五町歩
一實測面積五町七段二十四歩

○商業登記

千代田遊覽株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役歳野孝之丞ハ明治四十四年十二月二十八日辭任シ左者同日監査役ニ就任ス
右明治四十五年一月十日登記
東京市麻布區市兵衛町二丁目八十四番地　都築常次郎

東京區裁判所淀橋出張所

日本印刷インキ製造株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役吉川匡一郎中尾昌介ハ明治四十四年十二月二十七日退任シ同日重任シ大川一水
渡部外太郎ハ同日取締役ニ就任セリ
東京市本郷區駒込神明町三百八十七番地　松村一水
同市赤坂區檢町十六番地　大川一水
東京府豊多摩郡淀橋町柏木百二十三番地　渡部外太郎
一監査役桑原辛次郎ハ明治四十四年十二月二十七日退任シ同大瀧由次郎ハ同日重任シ吉川匡一郎ハ同
日監査役ニ就任セリ
東京市麹町區永田町二丁目七番地　吉川匡一郎
同市芝區三田四丁目十七番地　大瀧由次郎
右明治四十五年一月九日登記

東京區裁判所下板橋出張所

一雑千百十六本　材積十糎八三
同六十一糎四〇
平第九一一號
同上石城郡上遠野村大字瀧字登ノ木白六九番至七二番字字島廻一七番白一二〇番玉一二五番一二六番ノ内一二七番ノ内國有原野
一臺帳面積九町二段二畝二十九歩
一實測面積九町四段三畝二十二歩
一松六十三本　材積七糎三五
一雑千七七本　同十一糎六八
平第七百四十五東
同上草野村大字霜合字入藥師地押三一番國有草
一臺帳面積百五十五町一段五畝十三歩
一實測面積百五十五町一段五畝十三歩
一杉百三十六本　材積百二十三尺〆二一
一松千八百四十八本　同三千八百七十九尺〆二九
一同一万五千二百五十五本　同千二百三十九糎六一
一椹七七本　同三十九尺〆四
一同十二本　同糎三〇
平第一〇一〇一號
同上江名村大字江名字走出地押一五四番國有原野
一臺帳面積七段四畝十七歩
一實測面積一段一畝二歩
平第一八一六號
同上山田村大字小山田字舟木地押四六番自五五番至六三番八二番九八三番國有原野
一臺帳面積三町五段四畝二十歩
一實測面積三町七段一畝六歩
一松六本　材積〇糎四四
臨第一八八四號
岩代國伊達郡陸合村大字成田字高屋道地押五番國有原野
一臺帳面積二町六段五畝歩
一實測面積二町一段六畝十五歩

（未完）

一松井モスリン紡織株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役エス、アイザックスハ明治四十四年十二月二十七日左ニ移轉セリ
横濱市山下町二百番地
右明治四十五年一月九日登記

東京區裁判所小松川出張所

合資會社登記第三十二號
合資會社鼎郷舘ハ明治四十五年一月三日總社員ノ同意ニ因リ解散セリ
合資會社登記第四十四號
一商號　合資會社鼎郷舘九ト製絲所
一本店　長野縣下伊那郡鼎村大字鼎五百五十七番地九
一支店　同縣同郡上郷村大字別府二千四百九十二番地
一目的　製絲製造業
一設立ノ年月日　明治四十五年一月五日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金千八百圓　長野縣下伊那郡鼎村大字鼎五百五十三番地二　無限責任
金三百圓　同縣同郡同村大字同五百五十三番地　有限責任
金三百圓　同縣同郡同上郡郷村大字別府二千四百九十二番地　有限責任
金三百圓　同縣同郡同村大字飯沼七百十六番地　有限責任
金三百圓　同縣同郡伊賀良村三第二千三百四十番地　有限責任
一存立ノ時期　滿十箇年
右明治四十五年一月八日登記

飯田區裁判所

商業登記更正
岡崎雜貨株式會社登記事項中取締役村瀬良助ノ住所錯誤ニ付左ノ通更正ス
愛知縣額田郡岡崎町大字傳馬三百三十七番戸
商業登記變更
岡崎雜貨株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十四年十二月二十一日株主總會ニ於テ監査役改選ノ結果左ノ者再選セリ
愛知縣額田郡岡崎町大字康生百十七番戸　久野良三
同縣同郡同町大字傳馬八十六番戸　鶴田文四郎
以上明治四十四年十二月二十九日登記
右公告ス
明治四十四年十二月二十九日

岡崎區裁判所

商業登記變更
三河織產株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金四十二圓五十錢
明治四十五年一月四日登記
岡崎電燈株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役任期滿了ニ付明治四十四年十二月二十六日定時株主總會ニ於テ左ノ者當選就任ス
愛知縣額田郡岡崎町大字籠田六十七番地　杉浦銀藏
同縣同郡同町同大字三十四番戸　田中功平
同縣幡豆郡一色村大字一色字下屋敷百一番百二番地　太田善四郎
同縣額田郡岡崎町大字八帖字往還通十一番地　手島鍬司
同縣東加茂郡足助町大字足助二百八十九番戸　板倉九藏
明治四十五年一月八日登記
右公告ス

岡崎區裁判所

明治四十五年一月八日登記
支配人選任登記
一支配人ノ氏名住所
一主人ノ營業　武藏郡神淵村六百五十九番戸　長島金吾
同所一万八百八十九番ノ二地　神淵物產株式會社
一仲立業

一支配人ノ用ユヘキ商號
一支配人ノ營業場所
右明治四十五年一月八日登記

越前電氣株式會社登記

越前電氣株式會社取締役高田安之介ハ明治四十四年十二月二十六日死亡セリ
右明治四十五年一月八日變更登記

武生區裁判所鯖江出張所

株式會社仁方貯蓄銀行浦刈島支店登記事項中變更
一監査役役任期滿了ニ付明治四十五年一月四日ノ改選ニ因リ高麗好次郎　木原卯一郎　殷原惣次郎　藤原一郎
各當選重任ス
右明治四十五年一月八日登記

吳區裁判所浦刈島出張所

株式會社仁方運送店同長府出張所同小月出張所支配人並營主ニ辭任ニ因リ抹消
支配人選任　株式會社起業銀行下關支店同長府出張所同小月出張所支配人並營主
市下京區油小路踏御前通上ル佛具屋町二十一番戸　株式會社起業銀行　支配人氏名住所
用ユヘキ商號　株式會社起業銀行　支配人ヲ置キタル場所　株式會社起業銀行西部支店同長府出張所同小
月出張所同島出張所
右明治四十五年一月八日登記

下關區裁判所豐浦出張所

○產業組合登記

有限責任中田信用購買組合登記事項中左ノ通變更
一明治四十五年一月七日理事改選千葉郡更科村中田四百二番地篠崎彌惣治同所四百二十番地篠崎權之
助同所五百十三番地仲田健藏再任ス
一同日監事改選千葉郡更科村中田五百八番地仲田國次郎同所四百五番地島海元治郎再任ス
右明治四十五年一月十日登記

千葉區裁判所

有限責任佐原町佐原信用販賣購買組合登記事項中左ノ通加
一清算人ノ氏名住所　番取郡佐原町佐原イ三六二二番地
右明治四十五年一月十日登記

佐原區裁判所

有限責任虫掛購買組合登記事項中左ノ如ク變更ス
一監事ノ氏名住所　茨城縣新治郡藤澤村虫掛二十三番地　田中柳右衛門
同所八十四番地　柴沼與平治
以上明治四十五年一月十日登記

土浦區裁判所

○森林組合登記

水戸造林森林組合　理事舊期水戸秀成渡邊久藏再選滋賀郡水戸村大字八屋戸十四番屋敷久保字左衛門
同郡同村大字水戸八番屋敷中村五一郎同郡同村大字水物四百六番地原田庄右衛門　同郡同村大字南比良
八十一番屋敷中村五郎助新任　監事舊期滋賀郡水戸村大字南船路二番屋敷增田太右衛門　同郡同村大字
水戸百二十六番屋敷宮田清七同郡同村大字南比良九十四番屋敷中村利市郎選任
右明治四十五年一月九日登記

大津區裁判所堅田出張所

○準禁治產宣告

兵庫縣川邊郡六瀬村ノ內新原村字柏ノ木八番地平民農　前中奈良吉
右者利害關係人實父最中當場ノ申立ニ依リ浪費者ト認メ準禁治產ヲ宣告シタリ
明治九年一月二十三日生
明治四十四年十二月二十五日

神戸區裁判所

判事　天野宗太郎

宮崎縣東諸縣郡本庄村大字屋田九十三番戸平民農海老原鐵次郎　慶應三年正月二日生有ハ姉ノ夫江藤增
吉ノ申立ニ因リ浪費者ト認メ準禁治產ヲ宣告シタリ
明治四十五年一月八日

宮崎區裁判所

判事　峰松茂三郎

右ニ對シ明治四十三年十一月十二日當區裁判所ノ宣告シタル　準禁治產ハ其妻齋藤くまノ申立ニ因リ明
治四十五年一月十日之ヲ取消シタリ
明治四十五年一月十五日

○失踪宣告

廣島縣沼隈郡千年村大字堂石二百八十六番屋敷平民兵業　島田菊松
不在者
明治四年十月十二日生
右ニ對シ兄島田淺吉ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

福山（廣島地方裁判所管內）區裁判所

明治四十五年一月九日

判事　小谷源太郎

○除權判決

東京市本郷區駒込西片町十三番地
申立人　高松驥吉
株式會社日本勤業銀行發行第十一回勤業債券額面金二十圓明治四十四年六月渡以降利札附ス號第一
九六二九號
右ハ紛失シタルニ付キ其權利ヲ失フヘキ旨ノ申立アリタルニ因リ當裁判所ハ公示催告ヲ爲シ其期限ニ
右ハ紛失シタルニ付キ其權利ヲ失フヘキ旨ノ申立アリタルニ因リ當裁判所ハ公示催告ヲ爲シ其期限ニ
一右ハ紛失シタル第一九七二三號
一同上銀行發行第二十回勤業債券額面金二十圓明治四十四年二月渡以降利札附ス號第三四一四二號、一
右同上ス號第三四一四三號
一同上銀行發行貯蓄債券額面金五圓明治四十四年十一月渡以降利札附ス號四一〇九六六號、一同
右ハ紛失シタルニ付キ其權利ヲ失フヘキ旨ノ申立アリタルニ因リ當裁判所ハ公示催告ヲ爲シ其期限ニ
一右ハ紛失シタル第一九六三七號、一右ハ紛失シタル第一九七二一號
一右ハ紛失シタル第一九六三六號、一右ハ紛失シタル第一九七二三號
一右ハ紛失シタル第一九七二三號
右ハ紛失シタル第一九七二三號
一同上銀行發行第二十回勤業債券額面金二十圓明治四十四年二月渡以降利札附ス號第三四一四二號、一
右ハ紛失シタル第三四一四三號
一同上銀行發行貯蓄債券額面金五圓明治四十四年十一月渡以降利札附ス號四一〇九六六號、一同
右ハ紛失シタルニ付キ其權利ヲ失フヘキ旨ノ申立アリタルニ因リ當裁判所ハ公示催告ヲ爲シ其期限ニ
右ハ紛失シタル第一九六三七號、一右ハ紛失シタル第一九七二一號
右ハ紛失シタル第一九七二一號
右ハ紛失シタル第一九七二一號

一取引先仕拂手形　二、八九八、一〇五・三九〇
預ケ金　三八、一三二・四五〇
一國債證券　二〇、四七五、七一五・八〇〇
地方債證券　一、三二五、三二七・五〇〇
諸社債券　九七九、〇〇〇・〇〇〇
諸株券　一、三九二、七〇〇・〇〇〇
一地店（貸）（百五十一箇所）　二五三、五二六・三〇〇
代理店（貸）（十二箇所）　六〇、五四一、八七二
所有地所建物　一二〇、五五〇・〇〇〇
日本橋支店新築費假拂金　一三五、三九六・二九〇
營業用地所建物　一六七、四六六・〇〇〇
同什器　一一、七六八・〇〇〇
金銀有高　五二、九三一、九八五・七二五
合計　二、一六四、二七二・五三四
一當期純益金勘定　七七五、〇四四・九八七
一前期繰越金　一、九三九、三一七・五二一
合計　二五〇、〇〇〇・〇〇〇
內　五八、〇〇〇・〇〇〇
一準備金　八一〇、〇〇〇・〇〇〇
一役員賞與金　八二一、三一七・五二一
一配當金百圓ニ付金四圓五十錢即チ年九分
一後期繰込金
財產目錄ハ貸借對照表資產ノ部ト同一ニ付略之

明治四十五年一月

東京市京橋區木挽町七丁目
株式會社十五銀行

取締役頭取　國田孝吉
取締役副頭取　松方巖
取締役　淺野長勳
同　草野政信
同　有島武
同　加納久宣
同　青山幸宣
同　成瀨正恭
監査役　清水宣輝
同　久野昌一
同　山本直良

前記ノ各項調査ヲ遂ケ其正確ナルヲ保證候也

追テ取締役監査役總員任期滿了ニ付改選ノ處總テ前任者再選重任セリ

○東京中央郵便局外國郵便締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一布哇及桑港經由歐米諸國宛　二十三、三十日頃締切ノ筈
一バンクーバー經由同　二十三日頃締切ノ筈
一タコマ經由同　同日頃締切ノ筈
一シアトル經由同　三十一日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國及南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭及烏爾圭ニ限ル）宛　（日曜日、露國義勇艦隊船、普通午後七時半、書留及小包各午後七時）（火曜日、同上、同上）（木曜日、鳳山丸、同上）
一上海並ニ香港印度地方（ハ毎週歐洲ノ差立アルニ依リ臨時差出スカ速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行
平野丸　明後二十日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行
濠洲行
八幡丸　二月三日正午十二時横濱出帆同六日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、太曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行
上海、香港行
春日丸　今十八日午前十時横濱出帆明後二十日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行
山口丸　本月二十一日午前十時横濱出帆同二十三日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行
佐渡丸　同二十五日頃横濱出帆神戸、門司、上海、香港行
浦潮斯德行
上川丸　本月二十八日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、清津、浦潮斯德行
北清方面行
淵田丸　本月二十六日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連行
山東丸　同二十九日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、芝罘、秦皇島行
小笠原島行
芝罘丸　二月一日午後二時横濱出帆八丈島、父島、母島（沖東瀛）、中硫黃島行
臺灣行
信濃丸　毎月神戸發正午十二時（四日、十九日）門司發午後四時（五日、二十日）基隆著拂曉（八日、十三日）
備後丸　毎月神戸發正午十二時（十二日、二七日）門司發午後四時（十三日、二八日）基隆著拂曉（十六日、三十一日又八一日）
本州、北海道連絡線
毎日（午後八時半）青森發　翌朝八時半　室蘭著
（午後五時半）室蘭發　翌朝五時　青森著
○大阪商船株式會社汽船出發表
朝鮮行
信濃川丸　今十八日正午十二時神戸出帆門司（下關）、釜山（大邱）、馬山、木浦、群山（江景）、仁川（京城）行
群山丸　明後二十日正午十二時神戸出帆門司（下關）、釜山（大邱）、木浦、群山（江景）、仁川（京城）行
咸興丸　本月二十一日正午十二時神戸出帆宇品門司（下關）、釜山、元山、西湖津、新浦、城津、清津行
隅田川丸　同二十三日正午十二時神戸出帆門司（下關）、釜山（大邱）、木浦、群山（江景）、仁川（京城）行
神宮丸　同三十一日正午十二時神戸出帆宇品門司（下關）、釜山、元山、西湖津、新浦、城津、清津行
清國行
嘉義丸　今十八日午前十時神戸出帆翌十九日午後一時門司出帆大連行
峯中丸　本月二十二日午前十時神戸出帆翌二十三日午後一時門司出帆大連行
天草丸　同二十五日午前十時神戸出帆翌二十六日午後一時門司出帆大連行
米國行
かなだ丸　本月二十三日午後横濱出帆ビクトリア、シアトル、タコマ行
香港行
ちあとる丸　本月二十六日午前横濱出帆神戸、長崎、マニラ、香港行
臺灣行
第二南越丸　本月二十一日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行
朝鮮丸　同二十五日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行（船客謝絕）
笠戸丸　毎月八日、二十五日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
亞米利加丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行
浦潮斯德行
交通丸　明十九日午後四時敦賀出帆本月二十一日浦潮斯德著（日曜日浦潮斯德發歐洲行急行避寒列車ニ連絡ス）

○附錄　今十八日發刊廣告八頁

許 85711 号

付録

官報第八千五百七十一號附錄

明治四十五年一月十八日

○廣告

○商業登記

帝國冷藏株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役左者明治四十四年十二月二十八日重任ス
大阪市西區木田三番町百三十番屋敷　今西林三郎
名古屋市西區東萬町五十五番戸　花井島三郎
鞆浦堺北西門外街二丁目六十四番地　菊井泰治
東京市小石川區表町百八番地　神戸畢一

合資會社登記簿第四十四冊第二一號
一商號　合資會社林商店
一本店　東京市深川區門前仲町二十四番地
一目的　鹽漬鶏卵砂糖乾海苔其他肥料諸乾物類ノ委托販賣
一設立ノ年月日　明治四十五年一月四日
一代表社員ノ氏名　林定吉
一存立時期　自明治四十五年一月四日至同五十五年一月三日滿十箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金七百圓　無限　東京市深川區門前仲町二十四番地　林定吉
金三百圓　有限　同所　林伊勢次郎
金一百圓　同　同市麹町區三番町六十五番地　小林軍次
金一百圓　同　同市深川區西大工町七番地　堺山得三郎
金一百圓　同　同市麹町區一番町四十四番地　行木藤吉

東京共產株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役左者明治四十五年一月七日重任ス
東京市本郷區湯島三組町九十四番地　牧野之義
東京府荏原郡平塚村字戸越五百十番地　野邑速美

日本信託株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役左者明治四十四年十二月二十九日重任ス
東京府荏原郡大井村三千六百〇一番地字鹿島谷　後藤義見
東京市京橋區富島町一番地　石井兼次郎

明治貯金合資會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員ニ宮滿ハ明治四十五年一月四日持分全部ヲ坂本幸作ニ讓渡シテ退社シ之ヲ讓受ケタル者ハ同日入社ス
金二百五十圓　有限　富山縣下新川郡西布施村大字小川寺村二千九百五十八番地　坂本幸作

株式會社昌平銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役島田嘉藏ハ明治四十四年十二月二十八日死亡セリ

合名會社モスリン商店登記事項中左ノ如ク變更ス
一社員井出五男ハ明治四十五年一月五日更ニ金八千圓ヲ出資シテ其出資額ヲ左ノ如ク變更ス
金九千圓　井出五男

名古屋精糖株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役永島爲郎ハ明治四十四年十二月二十六日辭任セリ

株式會社報德銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金五十圓ト變更ス

東京殖產株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十五年一月五日本店ヲ左ノ所ヘ移轉ス
本店　東京市下谷區御徒町三丁目五十九番地
一明治四十五年一月五日左ノ所ヘ支店ヲ設置ス
支店　愛知縣三河國豐橋市西新町七十六番地

深川區商號登記簿第二冊第七三號
一商號　皮膚藥院
一營業ノ種類　賣藥業
一營業所　東京市深川區洲崎辨天町二丁目一番地
一商號使用者ノ氏名住所　東京市深川區洲崎辨天町二丁目一番地　大野源一郎
相互生產株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役栗林林兵衛同片根喜代松ハ明治四十四年十二月二十五日辭任シ左者同日取締役ニ就任ス
東京市本所區小泉町三十五番地　佐々木源次郎
千葉縣千葉郡千葉町千葉百七十三番地　矢部仙松

一監査役竹岡新太郎同矢部仙松ハ同年同月十七日退任シ同年同月二十五日左者監査役ニ就任ス
東京市淺草區南元町五十三番地　竹岡新太郎
東京府南葛飾郡寺島村大字寺島千百九十八番地　磯貝玉吉

大福電氣株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役大野龜三郎淺香茂明中村芳三荻野芳藏ハ明治四十五年一月八日各々辭任セリ
一監査役飯田延太郎結城虎五郎石井信ハ前同日各辭任セリ

日本金鑛株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役中村源次郎ハ明治四十四年十二月二十六日退任シ同日左者取締役ニ就任ス
東京市麹町區飯田町二丁目五十三番地　長尾三十郎
同市同區宮士見町五丁目二十四番地　島田研六

一監査役左者明治四十四年十二月二十八日重任ス
長崎市表五元町四百四十四番地　川上佐太郎
一監査役左者同日監査役ニ就任ス
東京市小石川區表町百九番地　村松喜太郎

合資會社登記簿第四四冊第二一六二號
一商號　合資會社秋山小林商店
一本店　東京市京橋區三十間堀一丁目七番地
一目的　電氣及機械ニ關スル一切ノ物品販賣及其ノ工事請負營業
一設立ノ年月日　明治四十四年十二月二十八日
一存立時期　自明治四十四年十二月二十八日至同五十四年十二月二十七日滿十箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金六千圓　有限　秋山義一
金四千圓　無限　小林勝三郎
右明治四十五年一月八日登記　東京市下谷區上野櫻木町二番地　東京區裁判所

茨城電氣株式會社登記事項中左ノ如ク登記ス
一明治四十四年十二月二十九日各新株ニ付金五圓宛拂込ミタルニ付拂込金額ヲ金二十七圓五十錢ト變更ス
右明治四十五年一月九日登記　水戸區裁判所

合資會社登記簿第十九號
上陽合資會社登記事項中左ノ通變更ス
一清算人都丸彌三郎ノ住所明治四十四年三月十七日轉居ニ依リ前橋市連雀町五十六番地ト變更ス
一清算人大塚鹿造ノ住所明治三十八年十二月二日轉居ニ依リ前橋市曲輪町一番地ト變更ス
右明治四十五年一月九日登記ス　前橋區裁判所

堺屋合名會社ハ明治四十五年一月八日總社員ノ同意ニ依リ解散ス
右明治四十五年一月九日登記　甲府區裁判所龍王出張所

付録 85711 付録

株式會社豐國商會ハ取締役寺島鑛左衛門ハ明治四十四年十二月二十六日死亡セリ
右明治四十五年一月八日登記　長野區裁判所新町出張所

川西醸造株式會社登記事項中監査役改選ニ付左ノ通變更ス
一監査役ノ氏名住所　北佐久郡小諸町二百六十九番地　小山　安治
同郡南御牧村百七十七番地　依田　音蔵
同郡三郡和村九十三番地　市川　市郎
右明治四十五年一月八日登記　岩村田區裁判所望月出張所

新潟水力電氣株式會社登記事項中各株ニ付第四回ノ拂込金五圓ノ拂込ヲ了シ左ノ如ク變更ス
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金三十圓
新潟水電株式會社登記事項中取締役會議役員選擧ニ付左ノ如ク變更ス
東京府豐多摩郡代々幡村大字代々木山谷百二十六番地　小山　宮蔵
右明治四十五年一月八日登記　新潟區裁判所

黑川酒造株式會社登記事項中取締役補缺改選ニ因リ小池伊衛藏横田文平在籍久作ハ重任小池雅作山田松四郎ハ退任左ノ人名就任變更ス
一取締役ノ氏名住所　中頭城郡黑川村大字寺島四十二番戸　小山富士太郎
同登記事項中監査役清期改選ニ因リ横田保藏ハ重任小山玉藏關澤福松ハ退任左ノ人名就任變更ス
一監査役ノ氏名住所　中頭城郡吉川村大字泉八百三十一番地　小池　新吾
右明治四十五年一月八日登記　高田區裁判所柿崎出張所

一有限生命保險株式會社　取締役盤江次郎辭任法消　大阪市東區北濱三丁目十六番地高倉藤平同市南區天王寺夕陽丘町五千四十三番地淺野長吉同市北區網島町二十七番地磯野良吉東京市麻布區三河町二十番地小川市郎
一大阪生命保險株式會社　取締役盤江次郎辭任法消　大阪市東區北濱三丁目十六番地高倉藤平同市南區天王寺夕陽丘町五千四十三番地淺野長吉同市北區網島町二十七番地磯野良吉東京市麻布區三河町二十番地小川市郎
一株式會社設立　商號日本電氣株式會社　移轉シタル本店　川邊郡尼崎町ノ内大物村字大隅四三二番地　目的　水管株式會社移轉登記　商號　日本水管株式會社　移轉シタル本店　川邊郡尼崎町ノ内大物村字大隅四三二番地　目的　水管同附屬水道用水管同附屬水道用品及繼續用務類ノ之等所要ノ原料其他一般ノ工業用品ノ製造又ハ賣スルヲ以テ營業ノ目的トス　設立年月日　明治四三年九月一日　資本總額　十二万五千圓　一株ノ金額　金二十五圓　一株拂込金額　金二十五圓　一株拂込金額　金四万圓　公告ヲ爲ス方法　公告ノ方法　官報廣告新聞紙ニ掲載スルモノニ依ル　本店所在地　新聞紙ニ掲載スルモノニ依ル　取締役ノ氏名住所　大阪市南區順慶町通二番屋敷寺崎健吉　同　中川善次郎　大阪市東區北濱三丁目三番地梅原龜七奈良市光明院町十五番屋敷自井和助神戸市中山手通四丁目十番屋敷荻田勝太郎　監査役ノ氏名住所　大阪市東區北濱三丁目三番地梅原龜七奈良市光明院町十五番屋敷自井安田商事合名會社　明治四十五年一月一日安田商事株式會社　商號安田商事株式會社　本店東京市日本橋區小舟町三丁目九番地　支店同市深川區猿江佐賀町通五丁目三十三番屋敷函館區豐川町五十六番地北海道釧路郡釧路町大字眞砂町五十一番地西區土佐堀通五丁目三十三番屋敷函館區豐川町五十六番地北海道釧路郡釧路町大字眞砂町五十一番地　資本總額五十万圓　一株ノ金額五十圓　公告ノ爲ス方法　官報廣告新聞紙ニ掲載スルモノニ依ル　取締役ノ氏名住所　大阪市東區淡路町二番地ノ一　目的雜穀賣買及倉庫業運送業ノ運送取扱業　石炭ノ採掘並ニ販賣業　設立年月日　明治四十四年九月八日　資本ノ總額五十万圓　一株ノ金額五十圓　公告ノ爲ス方法　本店所在地ノ一部ニ掲示スルモノニ依ル　取締役ノ氏名住所　大阪市南區順慶町通二番地　目的雜穀賣買及倉庫業　設立年月日　明治四十四年十一月二十八日　資本ノ總額金二十五

株式會社福井銀行支店設置登記登記事項ノ變更及廢止　明治四十四年十二月七日臨時株主總會ノ決議ニ依リ福井縣大野郡勝山町袋田七番地同縣坂井郡丸岡町谷第四號三十三番地ニ各支店ヲ設置シ取締役市橋保治郎ヲ會社ノ代表ヘキ取締役ト定メ福井縣大野郡勝山町袋田七番地同縣坂井郡丸岡町谷四號三十三番地ノ各出張所ヲ廢止シ公告ヲ爲ス方法ヲ本店所在地ノ官報ニ掲載スル區裁判所ニ於テ登記事項公告ノ爲ニ選定スル新聞紙ニ掲載スト變更ス

右明治四十五年一月四日登記

福井區裁判所

商號新設　商號字尾屋　營業ノ種類醤油販賣　營業所福井縣坂井郡三國町大門四十八番地　商號使用者ノ氏名住所　敦賀郡敦賀町富貴二十三番地

右明治四十五年一月八日登記

三國區裁判所

株式會社大手銀行登記變更

一取締役高田安之介明治四十四年十二月二十六日死亡

右明治四十五年一月八日登記

大野區裁判所勝山出張所

商號大橋正榮堂　營業ノ種類雜貨商　營業所敦賀郡敦賀町富貴二十三番地　商號使用者ノ氏名住所　敦賀郡敦賀町富貴五番地伊東あい

右明治四十五年一月八日登記

敦賀區裁判所

株式會社變更登記　日本銀行登記事項中理事吉井友兄ハ明治四十五年一月一日重任セリ

右明治四十五年一月六日登記

金澤區裁判所

株式會社變更登記　取締役一名補缺監査役任期滿了ニ付左ノ通當選就任ス　取締役　富山縣入善倉庫株式會社登記變更　取締役一名補缺監査役任期滿了ニ付左ノ通當選就任ス　取締役　富山縣下新川郡入善町大字入膳村五二三〇番地　米澤元健　監査役　同縣同郡魚津村大字柳田村五六九五番地長島武右衛門　同縣同郡入善町大字元青島村三六二番地　大角清作　同縣同郡柳田村大字小杉新村一七一八番地　西島與三次　同縣同郡入善町大字入膳村五四八八番地四十物彌右衛門

右明治四十五年一月八日登記

魚津區裁判所入善出張所

松阪水力電氣株式會社水見支社登記變更　監査役任期滿了ニ付改選ノ上野田鐵一郎褒地仁三郎谷口源八各再選就任ス

右明治四十五年一月六日登記

高岡區裁判所氷見出張所

株式會社鶴波新報社取締役及監査役滿期改選ノ上　取締役ニ　東鶴波郡城端町大字同町三九九番地岡部同縣西自河町字小神村五九二番地宮正央　同郡石動町大字福町字中町四十四番地　監査役ニ　東鶴波郡中田町大字同町五二〇七番地吉田久兵衛　同郡井波町大字同町三一五〇番地大谷次郎作　西鶴波郡若林村大字下中村二五九八番地喜多各當選就任ス

右明治四十五年一月八日登記

杉木新區裁判所今石動出張所

廣島油明株式會社登記事項中監査役高木除吾、八島寅之助、藤脇喜兵衛ハ任期滿了ノ處改選何レモ當選ス任セリ

右明治四十五年一月八日登記

廣島區裁判所

能登原醤油會資會社登記事項中左ノ通變更ス

一社員村上三代吉ハ明治四十四年十二月三十日總社員ノ同意ヲ得テ退社ス

右明治四十五年一月六日登記

福山區裁判所鞆出張所

一明治四十四年十二月三十日ノ決議ニ依リ一株ニ付五圓宛拂込ミ株金額ヲ左ノ通變更ス

右明治四十五年一月六日登記

備前製陶株式會社

一各一株ノ金額十七圓五十錢

右明治四十五年一月六日登記

岡山製紙株式會社

一監査役任期滿了ニ付明治四十四年十二月二十四日株主總會ニ於テ左ノ者當選就任ス

監査役　御津郡一宮村大字一宮三十七番地　黒佳　武市

同市北三番丁七十七番地

同市河原町二番地

同市大町三丁目五十八番地

同市大町一丁目八十五番地

仙臺市東二番丁五十一番地

刈田郡白石町白石二百七十七番地

宮城郡岩切村岩切三百五十二番地

大河原區裁判所白石出張所

一監査役氏名住所

右明治四十五年一月四日登記

一商號株式會社安田銀行　二、本店　東京市日本橋區小舟町三丁目九番地

一株式會社安田銀行設立登記

番地青森市大字大町百六十七番地ノ三號仙臺市大字大町四丁目四十九番地若松市大町一町二十五番地盛岡市吳服町二十六番戸福島縣相馬郡中村町大字中村字多川町五十一番地同縣安積郡郡山町字中町二十六番地秋田縣平鹿郡横手町大町中町十二番地秋田縣山刺郡本荘町中町六番地山形縣飽海郡酒田町上中町三十六番地福島縣伊達郡桑折町字本町五十七番地秋田縣仙北郡角館町岩瀬町十三番地ノ一福島縣相馬郡中村町大字中村字多川町五十一番地福島縣西白河郡白河町字中町四十四番地秋田縣鹿角郡花輪町百三十三番地同縣北秋田郡鷹巣町字東屋敷十一番地福島縣岩瀬郡須賀川町字西六丁目二十二番地同縣耶麻郡喜多方町字一丁目四千五百四十三番地

一商號

一本店

一支店

株式會社安田銀行

東京市日本橋區小舟町三丁目九番地

同市河原町二番地

同市大町三丁目五十八番地

同市大町一丁目八十五番地

仙臺市東二番丁五十一番地

刈田郡白石町白石二百七十七番地

宮城郡岩切村岩切三百五十二番地

大河原區裁判所白石出張所

一監査役氏名住所

右明治四十五年一月八日登記

一商號株式會社安田銀行　二、本店　東京市日本橋區小舟町三丁目九番地

一株式會社安田銀行設立登記

番地青森市大字大町百六十七番地ノ三號仙臺市大字大町四丁目四十九番地若松市大町一町二十五番地盛岡市吳服町二十六番戸福島縣相馬郡中村町大字中村字多川町五十一番地同縣安積郡郡山町字中町二十六番地秋田縣平鹿郡横手町大町中町十二番地秋田縣山刺郡本荘町中町六番地山形縣飽海郡酒田町上中町三十六番地福島縣伊達郡桑折町字本町五十七番地秋田縣仙北郡角館町岩瀬町十三番地同縣北秋田郡鷹巣町字東屋敷十一番地福島縣西白河郡白河町字中町四十四番地秋田縣鹿角郡花輪町百三十三番地同縣耶麻郡喜多方町字一丁目四千五百四十三番地福島縣岩瀬郡須賀川町字西六丁目二十二番地同縣安積郡郡山町字中町二十六

○法人登記

○産業組合登記

第 8571 号 付録

一出資拂込ノ方法
第一回出資拂込後ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外組合員ハ毎年出資一口ニ付金三圓以上ヲ拂込ムモノトス
一理事ノ住所氏名
山形縣南村山郡東村大字大門八番地　木村　仲治
同縣同郡同村大字同三十四番地　木村　文助
同縣同郡同村大字同二番地　木村龜之助
同縣同郡同村大字同四十番地　木村　與八
一監事ノ住所氏名
同縣同郡同村大字同十五番地　木村　清藏
同縣同郡同村大字同九番地　木村喜久松
同縣同郡同村大字同二十番地　木村　彌七
同縣同郡同村大字同四番地　木村與之助
設立許可ノ日ヨリ滿二十箇年

山形區裁判所上山出張所

一存立ノ時期
右明治四十五年一月八日登記

產業組合設立登記
一名稱　無限責任柳澤信用組合
一組織　無限責任
一事務所　東村山郡豐田村大字柳澤百八十三番地
一目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシム
一設立許可ノ年月日　明治四十四年十二月十二日
一出資一口ノ金額　金十圓
一出資拂込ノ方法　出資第一回拂込ノ後ハ一口ニ付毎年七月九月ノ各十五日金五十錢以上拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所
東村山郡豐田村大字柳澤百八十三番地　西塔　長助
同上三十八番地　西塔萬藏太
同上三十六番地　西塔壽太郎
同上二十三番地　西塔　善吉
一監事ノ氏名住所
東村山郡豐田村大字柳澤百十一番地　西塔　榮吉
同上十六番地　大津　運七
設立許可ノ日ヨリ滿三十箇年

山形區裁判所山邊出張所

一存立時期
右明治四十五年一月六日登記

有限責任盛岡信用組合登記事項中理事鈴木多一郎辭任ニ付其事項ヲ抹消ス

盛岡區裁判所

無限責任八澤砂子田生產購買組合監事任期滿了ニ依リ明治四十四年十二月二十五日組合總會ニ於テ東磐井郡八澤村砂子田字小沼田五十六番地菅原喜平再選セラル
右明治四十五年一月八日登記

一關區裁判所千厩出張所

有限責任米里村信用購買生產組合登記事項中監事明治四十四年九月二日改選就任ニ因リ左ノ通變更ス
一監事　菊池金五郎
嚴手縣江刺郡米里村百七番月　佐藤市太郎
同縣同郡同村字八首町七十一番地

水澤區裁判所米里出張所

右明治四十五年一月八日登記

○漁業組合登記

漁業組合設立登記
一名稱　小川漁業組合
同ノ利益ヲ圖ル目的　二事務所　磐田郡龍川村小川三十九番地
中谷源七同所二十三番地岩田久太郎　三目的　漁業權ヲ享有及行使シ組合員共ノ氏名住所　磐田郡龍川村小川四十九番地森下常三郎　四設立許可ノ年月日　明治三十六年十月二十四日　五地區　磐田郡龍川村小川　六理事　七監事ノ氏名住所　磐田郡龍川村小川九十三番地
明治四十五年一月八日登記

濱松區裁判所龍川出張所

一名稱　三佛生漁業組合
一事務所　新潟縣北魚沼郡千田村大字三佛生六十七番戸
一目的　本組合ハ漁業權ヲ享有及行使シ組合員共同ノ利益ヲ圖ルヲ以テ目的トス
一設立許可ノ年月日　明治三十八年二月四日
一地區　本組合ノ地區ハ新潟縣北魚沼郡千田村大字三佛生トス
一理事ノ氏名住所　新潟縣北魚沼郡千田村大字三佛生三千九百八十七　平澤　保次
一監事ノ氏名住所　新潟縣北魚沼郡千田村大字三佛生三千九百六十六　和田與久治
一存立時期　定メナシ
右明治四十五年一月六日登記

長岡區裁判所小千谷出張所

漁業組合設立　名稱高石村漁業組合　事務所　大阪府泉北郡高石村大字高石南千三十六番地ノ一　目的　漁業權ヲ享有行使シ組合員共同ノ利益ヲ圖ルヲ以テ目的トス　設立許可ノ年月日　明治三十六年六月二十九日　地區大阪府泉北郡高石村トス　理事ノ氏名住所　大阪府泉北郡高石南八百六十四番地船富松次郎同所百五十七番屋敷新出楠太郎　同府同郡同村大字高石北八十七番屋敷田代吉松　監査役ノ氏名住所大阪府泉北郡高石村大字高石北四百九十六番地藤原常吉
右明治四十五年一月九日登記

堺區裁判所長承寺出張所

設立登記
一名稱　石川縣鳳至郡宇出津漁業組合
一事務所　石川縣鳳至郡宇出津町字宇出津新九十九番地
一目的　本組合ハ漁業權ヲ享有及行使シ組合員共同ノ利益ヲ圖ルヲ以テ目的トス
一設立許可ノ年月日　明治三十六年三月二十日
一地區　石川縣鳳至郡宇出津町トス
一理事ノ氏名住所
石川縣鳳至郡宇出津町字宇出津ヘ字八十一番地　船本　三藏
同縣同郡同町字宇出津井字百二十九番地　大目仁三郎
同縣同郡同町字宇出津新百三十番地　高田權次郎
一監事ノ氏名住所
石川縣鳳至郡宇出津町字宇出津井字三十四番地　南代　音吉
同縣同郡同町字宇出津新八十六番地　橋本　源吉
一存立時期　無シ
右明治四十五年一月八日登記

輪島區裁判所宇出津出張所

漁業組合設立登記
一名稱　竹富漁業組合
一事務所　沖繩縣八重山郡八重山村字竹富三百四十六番地、一目的、本組合ハ漁業權及入漁權ヲ取得シ又ハ漁業權ノ貸付ヲ受ケ組合員ノ漁業ニ關スル共同ノ施設ヲ爲スヲ以テ目的トス、
一設立許可年月日、明治四十四年十月二十五日、一地區、沖繩縣八重山郡八重山村字竹富區域、一理事ノ氏名住所、沖繩縣八重山郡八重山村字竹富三百四十六番地鹽加津屋、一監事ノ氏名住所、同縣同郡同村同字百九番地上勢頭保久利、一存立時期ナシ
右明治四十四年十二月一日

八重山區裁判所

漁業組合設立登記
一名稱　川平漁業組合、一事務所、沖繩縣八重山郡八重山村字川平九百二十一番地、一目的、本組合ハ漁業權及入漁權ヲ取得シ又ハ漁業權ノ貸付ヲ受ケ組合員ノ漁業ニ關スル共同ノ施設ヲ爲スヲ以テ目的トス、
一設立許可年月日、明治四十四年十月二十八日、一地區、沖繩縣八重山郡八重山村字川平區域、一理事ノ氏名住所、沖繩縣八重山郡八重山村川平九百二十一番地仲本業領、一監事ノ氏名住所、同縣同郡同村同字八百九十七番地仲野加那、一存立時期ナシ
右明治四十四年十二月十三日

八重山區裁判所

特 85711 号